

Epson Print Admin Serverless



はじめに	4
本書について	4
マニュアルの見方	4
マークの意味 掲載画面 OS表記	4 4 4
マニュアルで使用する用語	5

認証方式の概要	-	7
		-

本体認証	.7
LDAPサーバー認証	7
本体認証とLDAPサーバー認証	7
みなし認証	7

システム条件	8
プリンター	8
クライアントコンピューター	8

トットフップの毎番	٦ /	
ビットゲッノの慨安	 11	J

セットアップに使うソフトウェア	10
Web Config Epson Device Admin	10 11
認証方式による必要な設定	12
個別セットアップの流れ	12
一括セットアップの流れ	13
アプリケーションの機能差	15

認証装置の接続18

認証装置を接続する	18
認証装置の接続確認	21
設定できる認証情報の読み取り方法	21
認証装置設定項目 認証装置、認証カード保存フォーマット設定項	21
目	.22

情報の登録とシステム設定	23
ライセンスキーの取得について	23
ライセンスキーの登録	23
Web Configでライセンスキーを登録する	.23
Epson Device Adminでライセンスキーを 登録する	24
設定テンプレートを新規作成する ライセンスキーをインポートする 設定テンプレートを適用する	25 26 27
Web Configを使った個別設定	30
Epson Print Admin Serverless 設 定 メ ニューを使う ユーザー認証設定をする(Web Config) 印刷ジョブを設定する(Web Config) ユーザー情報の登録(Web Config) LDAPサーバーとの連携(Web Config) オプション機能の設定(Web Config)	31 31 33 34 39 41
Epson Device Admin (設定テンプレート) を使った一括設定	45
Epson Device Admin (設定テンプレート)の 操作概要	46 48 49 . 50 54 58

クライアントコンピュータ	7一の設定
	61

プリンタードライバーのインストール	61
プリンタードライバーの設定	61
Windowsドライバーのユーザー設定 Mac OSドライバーのユーザー設定 認証情報の接続形態について	61 62 63

運用・管理64	運用·
---------	-----

管理者パスワードと管理者ロックの設定	.64
Epson Device Adminを使ったユーザーレ	C 1
	04
ユーザーレホートを生成する レポート出力の項目	64 . 69

Epson Device Adminを使ったプリンター の管理	ļ
Epson Print Admin Serverless 設定メ ニューを表示する70 ユーザー情報のメンテナンス71	1
印刷ジョブを削除する75	
設定のバックアップ76	
Web Config設定76 Epson Device Admin設定テンプレート77	
Epson Print Admin Serverlessの無効設	
定	
Web Configから無効にする79	ļ

認証カードが読めない	.81
Web Configを開けない	81
Epson Print Admin Serverlessを有効に できない	81
ライセンスキーが期限切れと表示される	.81
Epson Device Adminのレポートに内容が ない	81

付録	.83
プリンターのセキュリティー機能	83
プリンターに記録されるユーザー情報	83
商標	84

はじめに

本書について

本書は、Epson Print Admin Serverlessシステムの導入から日常のメンテナンスまでを説明しています。 本書に記載されていない、プリンターの機能についてはプリンターのマニュアルをご覧ください。

マニュアルの見方

マークの意味



▲ 注意 この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示 しています。



▲ 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不 良の原因になる可能性があります。

(参考) 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

掲載画面

機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS(オペレーティングシステム)をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」 [Windows 7] [Windows Vista] [Windows XP] [Windows Server 2019] [Windows Server 2016] [Windows Server 2012 R2] [Windows Server 2012] [Windows Server 2008 R2] [Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称とし て「Windows」を使用しています。

• Microsoft[®] Windows[®] 10 operating system 日本語版

- Microsoft[®] Windows[®] 8.1 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows[®] 8 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows[®] 7 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Vista[®] operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows[®] XP operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows[®] XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2019 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2016 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 R2 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 R2 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 R2 operating system 日本語版
- Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 operating system 日本語版

Mac OS

本書では、「macOS Big Sur」「macOS Catalina」「macOS Mojave」「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」の総称として「Mac OS」を使用しています。

マニュアルで使用する用語

Epson Print Admin Serverless

プリンターを使うユーザーの認証をプリンター本体だけで行えるエプソン製のシステムです。

ライセンスキー

Epson Print Admin Serverlessを有効にするキーです。

ユーザーID

Epson Print Admin Serverlessの認証ユーザーの固有IDです。

ID 番号

ユーザーIDに関連付けられた4~8桁の数字です。

ユーザー情報

ユーザーID、パスワード、ID番号、メールアドレスなど、認証のためのユーザーに関する情報の総称です。

認証装置

ICカードリーダーなど本人を認識する情報を入力する装置です。

システム管理者

企業や組織などでデバイスやネットワークに関して設置や設定をする権限を持つ人を指しています。小規模な組織では ネットワーク管理者、デバイス管理者を兼ねているケースがあります。大規模な組織では、部や課といった組織のグルー プ内のネットワークや機器に関しての権限を持つ人を指し、インターネットなど組織外への通信設定の権限はネットワー ク管理者が担います。

LDAPサーバー

LDAPで通信できるディレクトリサービスを提供しているサーバーを指します。Windows ServerのActive Directory やLinuxのOpenLDAPなどがあります。

印刷ジョブ

クライアントコンピューターからプリンターに送信された印刷データです。

Unicode (UTF-8)

国際的な文字コード規格です。世界中の主な言語で主に使われる文字をカバーしています。「UTF-8」とある場合、 UTF-8形式で符号化した文字を指します。

ASCII (アスキー、American Standard Code for Information Interchange)

標準的な文字コードの一つです。アルファベット(a-z、A-Z)やアラビア数字(0-9)、記号、空白文字、制御文字な どを収録した128文字が規定されています。本書で「ASCII文字」と表記している場合、下表にある0x20~0x7E(16 進数)を指し、制御文字は含みません。

	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F
20	SP*	!	"	#	\$	%	&	1	()	*	+	,	-	•	/
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	А	В	C	D	E	F	G	н	I	J	К	L	М	Ν	0
50	Р	Q	R	S	Т	U	V	W	X	Y	Z	[١]	^	_
60	`	а	b	с	d	e	f	g	h	i	j	k	I	m	n	0
70	р	q	r	s	t	u	v	w	x	у	z	{		}	~	

* 空白文字(スペース)です。

認証方式の概要

Epson Print Admin Serverlessを使用すると、ネットワーク上のプリンター単体で認証できます。

本体認証

プリンター本体に登録されているユーザー情報と、印刷を利用するユーザーの情報を照合して認証します。ジョブの履歴 にユーザー情報が結び付くため、ユーザーごとの使用状況を把握できます。

ユーザー情報は個別入力やCSVファイル、LDAPサーバーからインポートして登録した分を合わせて1000件まで登録 できます。

あらかじめ本体にユーザー情報の登録が必要です。

LDAPサーバー認証

連携しているLDAPサーバーにユーザー情報を照合して認証します。LDAPサーバーのユーザー情報は1000件までプリンター本体にキャッシュとして一時的に保存されるため、LDAPサーバーの障害時にはキャッシュを使ったユーザー認証ができます。

あらかじめLDAPサーバーの設定が必要です。

本体認証とLDAPサーバー認証

プリンター本体に登録されているユーザー情報に加えて、連携しているLDAPサーバーにユーザー情報を照合して認証します。ユーザー情報の照合は、先にプリンター本体に登録されているユーザー情報を検索して、該当がなかった場合に LDAPサーバーを検索します。ユーザー情報は本体に1000件まで登録できます。空いている分はLDAPサーバーの キャッシュとして一時的に使用され、LDAPサーバーのユーザー情報が保存されます。LDAPサーバーの障害時にはこの キャッシュを使ったユーザー認証ができます。

あらかじめユーザー情報の登録と、LDAPサーバーの設定が必要です。

みなし認証

あらかじめプリンターに登録したIDカードのフォーマット情報を使って簡易的に認証します。認証情報には、IDカード 内の企業名や組織名などプリンターを利用するユーザーに共通する情報のあるブロックを設定します。IDカードをかざ すと、IDカード内の認証情報に該当するジョブを印刷できます。

個々のユーザー情報を使用しないため、ユーザー情報を利用した機能は使用できません。 プリンター本体へ個々のユーザー情報を登録しておく必要はありません。

7

システム条件

プリンター

オプションストレージ

オプションストレージを装着していないと、Epson Print Admin Serverlessシステムは使用できません。

Web Config用ブラウザー

- Internet Explorer 9以降
- Microsoft Edge
- Google Chrome 最新版
- Mozilla Firefox 最新版
- Safari: Ver.6 以降

クライアントコンピューター

オペレーションシステム

- Windows :
 - Windows 10
 - Windows 8.1
 - Windows 8
 - Windows 7
 - Windows Vista
 - Windows XP
 - Windows XP Professional x64 Edition
 - Windows Server 2019
 - Windows Server 2016
 - Windows Server 2012 R2
 - Windows Server 2012
 - Windows Server 2008 R2
 - Windows Server 2008
 - Windows Server 2003 R2
 - Windows Server 2003

- Mac OS :
 - macOS Big Sur
 - macOS Catalina
 - macOS Mojave
 - macOS High Sierra
 - macOS Sierra
 - OS X El Capitan
 - OS X Yosemite
 - OS X Mavericks
 - OS X Mountain Lion
 - Mac OS X v10.7.x

プリンタードライバー

- Windows: 機種用標準ドライバー
- Mac OS: Mac OS X v10.7.x~macOS Big Sur対応の機種用標準ドライバー

セットアップの概要

一度に導入するプリンターの数やネットワーク環境によって、異なるセットアップ方法が選択できます。

セットアップに使うソフトウェア

セットアップに使うソフトウェアを紹介します。

Web Config

Web Configは、設定確認や変更がブラウザー上でできる、プリンター内蔵のWebページです。プリンターにネットワークから直接アクセスして操作するので、1台ずつセットアップする場合に適しています。

EPSON	Exertence						管理者 ログオフ
情報確認 印刷 ボックス	ネットワーク ネットワーク	7セキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
製品情報 ネットワーク情報 ハードウェア情報	製品情報						
ジョブ状態	日本語						~
	ープリンターステータス- 使用できます。						
	ВК	MB	Y	M	c	R	<u>.</u>
				<u>.</u>	<u>.</u>		
	フォトブラック(BK) :		90	CTAN (THEN) STAN (REAL	N (1773N (11		
	マットブラック(MB):		963	THE TURE STAR IN	48(37 788 1++		
	1ID-(Y):		913	THE STREET	2250.000		
	マセンタ(M):		90	CTARTNERS STANDARDS	274/111		
	= = = = = = = = = = = = = = = = = = =		90		976-10		
	最新の状態へ更新						ソフトウェアのライセンス

Web Configの起動

ネットワーク上のコンピューターやデバイスからブラウザーを起動して、プリンターのIPアドレスを入力します。ブラウ ザーのJavaScriptを有効にしてください。HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するた め、Web Configを起動するとブラウザーに警告が表示されますが、問題ありません。

- HTTPSアクセス IPv4:https://プリンターのIPアドレス IPv6:https://[プリンターのIPアドレス]
- HTTPアクセス IPv4:http://プリンターのIPアドレス IPv6:http://[プリンターのIPアドレス]

記入例

- IPv4: https://192.0.2.111/ http://192.0.2.111/
- IPv6: https://[2001:db8::1000:1]/ http://[2001:db8::1000:1]/



Epson Device Admin

Epson Device Adminは、ネットワーク上のデバイスを管理するアプリケーションソフトです。 以下のような機能があるため、複数のプリンターを導入、管理する場合に適しています。

- セグメントを越えた複数のプリンターに統一した設定値を適用する
- 使用履歴やジョブ履歴などの詳細なレポートを出力する

Epson Device Adminはエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。詳細はEpson Device Adminのへ ルプやマニュアルをご覧ください。



Epson Device Adminのトップ画面は以下のペインで構成されています。 トップ画面はサイドバータスクメニューで選択されている項目に応じて表示が切り替わります。

番号	ペイン	説明
1	タイトルバー	? をクリックすると、Epson Device Adminの各項目の説明が記載されたHelpが起動します。

番号	ペイン	説明
2	サイドバータスクメ ニュー	使用する機能を切り替えます。選択した項目に従って画面全体が切り替わります。
З	リボンメニュー	サイドバータスクメニューで選択されている機能のメニューが表示されます。
4	サイドバーコンテンツ	サイドバータスクメニューで選択されている機能のツリー構造が表示されます。
5	表示ビュー	サイドバータスクメニュー、サイドバーコンテンツで選択されている機能に応じた情報や設 定内容などが表示されます。
6	デバイス詳細情報	サイドバータスクメニューで [デバイス] が選択されているとき、デバイスリストで選択し ているデバイスの詳細が表示されます。
7	ステータスバー	サイドバータスクメニューで [デバイス] が選択されているとき、デバイスリストのステー タス情報が表示されます。

認証方式による必要な設定

認証方式によって必要な設定が異なります。下表を参照して、設定を行ってください。

設定	本体認証	LDAPサーバー 認証	本体認証と LDAPサーバー 認証	みなし認証
ライセンスキーの登録	0	0	0	0
認証装置の接続、設定	O*1	O*1	O*1	0
ユーザー認証設定	0	0	0	0
印刷ジョブ設定	0	0	0	0
利用者制限設定	0	0	0	0
認証しないで使用できる機能の設定	⊖*2	_*2	_*2	⊖*2
LDAPサーバーの設定	×	0	0	×
ユーザー情報登録	0	×	0	×

*1 :認証手段に [認証カードまたはユーザーIDとパスワード]、 [認証カードまたはID番号]を選択する場合

*2 :プリンターのスタンドアロン機能を認証しないで使用する場合

個別セットアップの流れ

プリンターにEpson Print Admin Serverlessを1台ずつセットアップする流れを説明します。Web Configを使うと ブラウザーだけでセットアップできます。

▲重要 設定を始める前にプリンターの時刻設定が正しいか確認してください。

時刻設定が正しくないと「ライセンスが期限切れです」というエラーメッセージが表示され、Epson Print Admin Serverlessのセットアップができなくなります。また、SSL/TLS通信やIPsecなどセキュリティー機能を使用する場 合も正しい時刻設定が必要です。時刻は以下から設定できます。

- Web Config: [デバイス管理] タブ [日付/時刻] [日付/時刻]
- プリンターの操作パネル: Menu [本体設定] [基本設定] [日付/時刻設定]

	手順	作業概要	内容	
1	認証装置の接続*1	プリンターへの認証装置の接続/動作確 認	認証装置をプリンターに接続します。	
2	日付/時刻設定	日付と時刻の設定	正しい日付と時刻をプリンターに設定しま す。	
3	ライセンスキーの登録 ^{*2}	ライセンスキーの入力	Web Configを使って、プリンターのEpson Print Admin Serverlessを有効にします。	
4 Epson Print Admin		認証印刷の設定	認証方式と認証手段を設定します。	
	Serverlessを設定する	印刷ジョブ設定	印刷ジョブの保存や削除に関する設定をしま す。	
		ユーザー情報の登録	 ユーザー情報を登録します。 認証方式によって以下を設定します。 LDAPサーバー連携設定 ファイルからのインポート 	
		任意機能の設定	設定した認証方式や認証手段に応じて、認証 装置の設定など、任意で使用する機能を設定 します。	
5	クライアントコンピュー ターの設定	プリンタードライバーのインストール、 ユーザーIDの登録	クライアントコンピューターにインストール したプリンタードライバーに、認証で使用す るユーザーIDを設定します。	

*] : 認証装置による認証方式を使用する場合に設定します。

*2 :販売店等によって設定済みの場合があります。

関連情報

- ◆「Web Configを使った個別設定」30ページ
- ◆ 「クライアントコンピューターの設定」61ページ

一括セットアップの流れ

複数のプリンターにEpson Print Admin Serverlessをセットアップする流れを説明します。Epson Device Admin の設定テンプレートを使うと効率よくセットアップできます。

注重要 設定を始める前にプリンターの時刻設定が正しいか確認してください。 時刻設定が正しくないとログやレポートの記録時刻が不正確になり、不正使用や情報漏えいなどの追跡が困難になりま す。また、SSL/TLS通信やIPsecなどセキュリティー機能を使用する場合も正しい時刻設定が必要です。時刻は以下 から設定できます。

- Web Config: [デバイス管理] タブ [日付/時刻] [日付/時刻]
- プリンターの操作パネル: Menu [本体設定] [基本設定] [日付/時刻設定]

	手順	作業概要	内容
1	認証装置の接続*1	プリンターへの認証装置の接続/動作確 認	認証装置をプリンターに接続します。
2	日付/時刻設定	日付と時刻の設定	正しい日付と時刻をプリンターに設定しま す。
З	ライセンスキーの登録 ^{*2}	設定テンプレートの新規作成	設定テンプレートを使って、複数のプリン
		ライセンスキーのインポート	ターのEpson Print Admin Servenessを 有効にします。
		設定テンプレートの適用	
4	Epson Print Admin Serverlessを設定する	設定テンプレートの編集、または新規作 成	設定テンプレートを編集または新規作成しま す。
		認証印刷の設定	認証方式と認証手段を設定します。
		印刷ジョブ設定	印刷ジョブの保存や削除に関する設定をしま す。
		任意機能の設定	設定した認証方式や認証手段に応じて、認証 装置の設定など、任意で使用する機能を設定 します。
		ユーザー情報の登録	ユーザー情報を登録します。 認証方式によって以下を設定します。 • LDAPサーバー連携設定 • ファイルやLDAPサーバーからのイン
			ポート
		設定テンプレートの適用	設定テンプレートをプリンターに適用しま す。
5	クライアントコンピュー ターの設定	プリンタードライバーのインストール、 ユーザーIDの登録	クライアントコンピューターにインストール したプリンタードライバーに、認証で使用す るユーザーIDを設定します。

*1 :認証装置による認証方式を使用する場合に設定します。

*2 :販売店等によって設定済みの場合があります。

関連情報

- ◆ 「Epson Device Admin (設定テンプレート)を使った一括設定」45ページ
- ◆ 「クライアントコンピューターの設定」61ページ

アプリケーションの機能差

それぞれのアプリケーションソフトで設定できる項目です。(〇=設定可、×=設定不可) プロダクトキー/ライセンスキー

項目	Web Config	Epson Device Admin		
Epson Open Platformバージョン	0	0		
プロダクトキー/ライセンスキー	0	0		

認証設定

項目	Web Config	Epson Device Admin
認証方式	0	0
認証手段	0	0
ユーザーによるカード登録を許可する	0	0
ID番号の最小桁数	0	0
LDAPサーバー認証ユーザーのキャッ シュ	0	0

印刷ジョブ

項目	Web Config	Epson Device Admin
有効期間 (0-720 時間)	0	0
印刷後ジョブの保持状態の変更	0	0
印刷ジョブを選択状態で表示する	0	0
履歴に記録するユーザー名	0	0
プリンターに蓄積せずに印刷	0	0
印刷ジョブの全削除	0	×
保持されているジョブを削除	0	×

ユーザー設定

項目	Web Config	Epson Device Admin
ユーザーID	0	0
ユーザー表示名	0	0
パスワード	0	0
認証カードID	0	0

項目	Web Config	Epson Device Admin
ID番号	0	0
部門	0	0
機能制限	0	0

利用者制限設定

	項目	Web Config	Epson Device Admin
利	用者制限を有効にする	0	0
コレ	ンピューターからの認証情報を持たな 印刷/スキャンを許可する	0	0
ログオフ時にパネルからの使用を許可する。			
	外部ストレージから印刷	0	0
	ボックス	0	0
	モノクロ/カラー印刷制限	0	0

認証装置

	項目	Web Config	Epson Device Admin
V	endor ID	0	0
Р	roduct ID	0	0
動	作パラメーター	0	0
認	証装置	0	0
読	証カードID保存フォーマット	0	0
認	証カードIDの読み取り設定をする	0	0
	開始文字位置	0	0
	文字数	0	0

LDAPサーバー > 検索設定

項目	Web Config	Epson Device Admin
検索開始位置(DN)	0	0
ユーザーID属性	0	0
ユーザー表示名属性	0	0
部門属性	0	0

項目	Web Config	Epson Device Admin
ID番号属性	0	0
認証カードID属性	0	0

レポート

項目	Web Config	Epson Device Admin
ユーザー単位の利用レポート	×	0
部門単位の利用レポート*1	×	0
ジョブ履歴	×	0

*1 : 認証方式で [みなし認証] を選択している場合や、印刷ジョブをプリンターに蓄積しないで印刷した場合、部門別の集計はできません。

関連情報

- ➡ 「Web Configを使った個別設定」30ページ
- ◆ 「Epson Device Admin (設定テンプレート)を使った一括設定」45ページ

認証装置の接続

ユーザー認証用の装置を接続して設定します。認証装置を使わない場合は必要ありません。

(参考) ICカードリーダー以外の認証装置の対応状況は販売店にお問合せください。

認証装置を接続する

認証装置をUSB ケーブルで接続します。

- ▲ 注意
 ・ プリンターに接続する認証装置は、認証カードを認証した認証装置と同じ型番の製品を使用してください。認証装置の種類が異なるとログオンできないことがあります。
 - 認証装置は必ずプリンターのサービス用ポートに接続してください。他のUSBポートでは動作しません。
- 1. プリンターカバーを開きます。



プリントヘッド格納場所上部に認証デバイス台が取り付けられていることを確認します。
 メンテナンス等で取り外したままになっている場合は取り付けてください。



3. サービス用ポートに認証装置のUSBケーブルを接続します。



▲ 注意 認証デバイス台の取り外しが必要な場合、認証装置のケーブルを外してから認証デバイス台を取り外してください。

4. 認証デバイス台に認証装置が収まるようにケーブル類はまとめて設置します。



5. プリンターカバーを閉めます。



【重要】 プリンターカバーの上から認証カードかざして、読み取りができるか確認してください。読み取れない場合は、 プリンターカバーを開けてカードリーダー上に認証カードをかざしてください。

認証装置の接続確認

認証装置の接続状態や認証カードの認識状態は以下で確認できます。

- 操作パネル ホーム画面 - Menu - [認証装置ステータス]を選択すると情報が表示されます。
- Web Config
 [情報確認] タブ [製品情報] にある [認証装置ステータス] に状態が表示されます。

設定できる認証情報の読み取り方法

認証装置からの読み取りには、以下の方法が指定できます。 Web ConfigまたはEpson Device Adminを使ってプリンターに設定します。 設定は以下のような場合に必要です。

- 社員番号や個人IDなど、カード内の特定の情報を読み出す
- UID(製造番号などカードのID情報)以外のカード情報を使用する 動作パラメーター生成など読み取り設定は専用ツールで生成できます。詳しくは販売店にお尋ねください。
- 認証方式で「みなし認証」を使う
- メーカーが違う認証カードの使用について:
 カード情報のUID(製造番号などカードのID情報)を使用する場合は、複数の種類の認証カードを混在して使用できます。
 それ以外のカード情報を使用する場合は混在できません。

認証装置設定項目

項目	説明
Vendor ID	使用を限定する認証装置のVendor IDを4桁の英数字を使って0000 ~FFFFで設定します。 限定しないときは0000を設定してください。
Product ID	使用を限定する認証装置のProduct IDを4桁の英数字を使って 0000~FFFFで設定します。 限定しないときは0000を設定してください。
動作パラメーター	認証装置の動作パラメーターを0~8192文字以内で設定します。 A~Z、 a~z、 0~9、+、/、 =、半角スペース、改行が使用できま す。

	項目	説明
Epson Print	認証装置	認証装置の変換フォーマットを選択します。
Admin Serverless	認証カードID保存フォーマット	IDカードにある認証情報の変換フォーマットを選択します。
	認証カードIDの読み取り設定をする	読み取り位置の指定を有効にします。
	開始文字位置	ID情報の読み取り開始文字の位置を指定します。1~4096まで指定 できます。
	文字数	ID情報の読み取り開始位置から何文字分まで読み取るかを指定しま す。 1~4096まで指定できます。

認証装置、認証カード保存フォーマット設定項目

形式	説明
フォーマット 1 (デフォルト)	バイナリー値を16 進数として出力
フォーマット2	バイナリー値の上位下位バイトを入れ替えた値を16 進数として出力
フォーマット3	ビット換算で上位下位ビットを入れ替えた値を16 進数として出力
フォーマット4	バイナリー値を10 進数として出力
フォーマット5	バイナリー値の上位下位バイトを入れ替えた値を10 進数として出力
フォーマット6	ビット換算で上位下位ビットを入れ替えた値を10 進数として出力
フォーマット7	バイナリー値を16 進数のASCII 文字列として出力
フォーマット8	バイナリー値の上位下位バイトを入れ替えた値を16 進数のASCII 文字列として出力
フォーマット9	ビット換算で上位下位ビットを入れ替えた値を16 進数のASCII 文字列として出力
フォーマット10	バイナリー値を10 進数のASCII 文字列として出力
フォーマットリ	バイナリー値の上位下位バイトを入れ替えた値を10 進数のASCII 文字列として出力
フォーマット12	ビット換算で上位下位ビットを入れ替えた値を10 進数のASCII 文字列として出力
フォーマット13	バイナリー値をASCII 文字列として出力

関連情報

- ◆「認証装置を設定する(Web Config)」44ページ
- ◆ 「認証装置を設定する(設定テンプレート)」48ページ

情報の登録とシステム設定

Epson Print Admin Serverlessの導入に必要な項目を設定します。

個別に設定する場合はWeb Configを使います。Epson Device Adminを使うと複数のプリンターを一度に設定できます。

関連情報

- ◆ 「Web Configでライセンスキーを登録する」23ページ
- ◆ 「Epson Device Adminでライセンスキーを登録する」24ページ
- ◆「Web Configを使った個別設定」30ページ
- ◆ 「Epson Device Admin (設定テンプレート)を使った一括設定」45ページ

ライセンスキーの取得について

Epson Print Admin Serverlessを使用するにはライセンスキーの取得が必要です。 ライセンスキーの種類や取得方法などの詳細は販売店にお問い合わせください。

ライセンスキーの登録

ライセンスキーをプリンターに登録してEpson Print Admin Serverlessを有効にします。

(参考) ライセンスキーは、販売店などによって既に登録されている場合があります。その場合はEpson Print Admin Serverlessの設定へ進んでください。

Web Configでライセンスキーを登録する

個別に設定する場合はWeb Configを使います。

- 1. 以下のいずれかの方法でプリンターとセットアップ用コンピューターを接続します。
 - 有線または無線 LAN で接続 有線または無線 LAN で接続する場合は、セットアップ用コンピューターと同じネットワークに接続してください。
 - LAN ケーブルで直接接続
- 2. プリンターの電源を入れます。
- 3. セットアップ用コンピューターでウェブブラウザーを開き、"https://<epsondevice-IP>"と入力してプリンターのWeb Configを開きます。

IPアドレスが192.168.111.10の場合: https://192.168.111.10 IP アドレスは操作パネルから確認できます。 詳しくはプリンターのマニュアルをご覧ください。

- SSL 通信 (https) で管理者ログオンページにアクセスすると、「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」の警告ページが表示されることがあります。 これはWeb サイトで自己署名証明書を利用していてブラウザーがSSL 暗号化通信を行おうとしているために起こります。「このサイトの閲覧を続行する(奨励されません)。」をクリックしてください。このエラーを表示しないためには、信頼された証明書を使用してください。
- 4. [Epson Open Platform] タブ [プロダクトキー/ライセンスキー] の順に選択します。
- 5. [プロダクトキー/ライセンスキー] にライセンスキーを入力します。

EPSON	iana.		管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認 印刷 ポックス	ットワーク ネットワークセキュリティー 本体セキュリ	ティー デバイス管理 Epson Open Platform プリンターデータ共有	
プロダクトキー/ライセンスキー	プロダクトキー/ライセンスキー 繊維を追加するためのプロダクトキー/ライセンスキーを設定します 半角英数字で、ハイフンも含めて入力してください。 製造番号: Epson Open Platform/(ージョン: プロダクトキー/ライセンスキー:	τ. 1 1 στοστοσοχιοσοχιοσοχ	
	次へ		

- 6. [次へ]をクリックします。
- 7. [設定]をクリックします。

少し時間を置いてから [メニューを更新] をクリックしてWeb Configの表示を更新します。 ライセンス情報が表示されていれば [Epson Print Admin Serverless] は有効です。

EPSON		C TTTTM	Top i kno						管理者 ログオフ
情報確認	ED周J	ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダク	▶≠− <i>।</i> 541	2>24-	プロイ 以下の内容で 製造番号: Epson Open プロダクトキ 設定を有効に 設定を変更し	ダクトキー/ライセン 設定します。 ーライセンスキー: するため、一時的に通信を遮断しま た直通はネットワーク接続できませ	レスキー 11 11	HE 12000 Altra (200 g200 relati)			
			設定	戻る					

Epson Device Adminでライセンスキーを登録する

Epson Device Adminの設定テンプレートを使うと、CSVファイルに記載した複数のライセンスキーを複数のプリンターに一度に適用できます。

1. 設定テンプレートを新規作成します。

- 2. 設定テンプレートにライセンスキーを読み込みます。
- 3. 設定テンプレートを目的のプリンターに適用します。

設定テンプレートを新規作成する

設定テンプレートを新規で作成します。

- 1. Epson Device Adminを起動します。
- 2. サイドバータスクメニューで [設定] を選択します。



3. リボンメニューで [新規] を選択します。

0	Epson Device Admin	= 🗆 ×
ホーム		۵ 🕜

4. 各項目を設定します。

設定テンプレートのプロパティー		×
⇒ テンプレート ^ /##0	設定テンプレート名:	新規テンプレート
□ ネットワーク	作成者:	Author
情報		
有線LAN		
無線LAN		
無線LAN (詳細)		
TCP/IP		
基本		
基本(IPv6)		
DNS		
DNS (IPv6)		
ICMPv6		
Bonjour		
UPnP		
IPP		
SLP		
WSD		
MC Nichards		
AppleTalk		
AirDrint		
SNMP		
… IPトラップ		
IPXトラップ		
LDAPサーバー		
□ アクセス制御		
… 印刷IPアドレス		
印刷ポート 🗸		
< >		
全選択解除		保存 キャンセル ヘルブ

項目	説明
設定テンプレート名	設定テンプレートの名称です。 Unicode(UTF-8)で表せる文字で、1024文字以内で入力します。
作成者	テンプレートの作成者情報です。 Unicode(UTF-8)で表せる文字で、1024文字以内で入力します。
コメント	任意の情報を入力します。 Unicode(UTF-8)で表せる文字で、1024文字以内で入力します。

5. 左のメニューから設定したい機能を選択します。

 を考
 たのメニュー項目をクリックするとそれぞれの画面に切り替わります。設定した値は、キャンセルしなければ画面を 切り替えても保持されます。全ての項目の設定が終了してから [保存] をクリックしてください。

ライセンスキーをインポートする

- 1. 設定テンプレートから、 [Epson Open Platform設定] [プロダクトキー/ライセンスキー]を選択しま す。
- 2. [プロダクトキー/ライセンスキーリスト] にチェックを付けます。

[Epson Open Platform バージョン] にチェックが付いている場合は外します。

設定テンプレートのプロパティー		×
	■ プロダクトキ-/ライセンスキー ■ Esson Open Platform /(-ジョン:	×
 - 省電力 - メールサーバー - アドレス帳 - 管理者設定 - 管理者名/連絡先 - お気に入り - お気に入り - 初期モード - バネルロック 	☑ 70991+4-/3/センスキーリスト: プロダクトキー/3/センスキー	インボート 削除 全て削除
 利用者制限 監査ログ パスワードポリシー ソフトウエア 管理者パスワード 内部とリーテーク削除 *Epson Open Platform設定 		
	L Epson Open Platform機能を有効にするには、対応デバイスにプロダクトキーを、Epson Print Admin Serve にライセンスキーを送信してください。 リストには2000台のプロダクトキー/ライセンスキーが登録できます。 製造番号が重復している場合、リストの上に表示されている製造番号のプロダクトキー/ライセンスキーが送信で	erless機能を有効にするには、対応デバイス されます。
- スキャンto フォルダー税 - スキャンto フォルダー - ホーム画面編集 - どこでも印刷機能 - LDAPサーバー - ユーザー設定 - ✓		
< > 全選択解除	保存	キャンセル ヘルプ

- 3. [インポート] をクリックします。
- 4. ライセンスキーのCSVファイルを指定し、 [開く] をクリックします。

ファイルが読み込まれ、内容が表示されます。

- ◆考 リストからプリンターを選択して [削除] をクリックすると、リストからライセンスキーを削除できます。
 - [インポート] を再度クリックして、別のCSVファイルを追加できます。

- 5. [保存] をクリックします。
- 6. [OK] をクリックします。
- 7. 保存完了メッセージ画面で [OK] をクリックします。

テンプレートが保存され、画面が閉じます。

(参考) 設定テンプレートを再度開くには、[設定テンプレート名] から保存した設定テンプレートを選択し、リボンメニュー から[編集] をクリックしてください。

設定テンプレートを適用する

保存した設定テンプレートをプリンターに適用します。設定テンプレートのチェックのある項目が適用されます。対象 プリンターに該当する機能がない場合は適用されません。

【重要 プリンターに管理者パスワードを設定している場合、先にパスワード設定を行ってください。
 1. デバイス一覧を表示し、 [オプション] - [パスワード管理] を選択します。
 2. [自動パスワード管理機能を有効にする] にチェックを付けて、 [パスワード管理] をクリックします。
 3. 該当するプリンターを選択して [編集] をクリックします。
 4. パスワードを設定して、 [登録/更新] をクリックします。

1. サイドバータスクメニューで [設定] を選択します。

〒 デバイス
🏚 75-h
⊨
11 設定

2. [設定テンプレート名]から適用する設定テンプレートを選択します。

		Epson Device Admin	×
●	日本 日本		
▲ 田設定 田テンブレート (3)	設定テンプレート名 工場出荷時設定 (ネットワークI/F)	最終更新日時 2015/11/01 9:00	^
₩ D 9 (2)	License	2018/02/21 14:44	
	設定テンプレート名: License		Ŧ
	設定項目 作成者 コメント ブロダクトキー/ライセンスキーリスト	部定確 Author 登録	*
E F/172			
 ↓ アラート ▲ レポート 			
目 設定			÷

3. リボンメニューで [適用] をクリックします。

デバイス選択画面が表示されます。

0	Epson Device Admin	-		2	¢
			c	s 📢)
設定テンプレート					

- 4. 設定テンプレートを適用する対象を選択します。
 - (参考) [デバイス] を選択してプルダウンメニューからデバイスが登録されているグループを選択すると、個々のデバイスが表示されます。
 - [グループ]を選択すると、グループが表示されます。 [子グループも含む] にチェックすると、グループを選 択したときに子グループも自動的に選択します。

適用するプリンターまたはグループを [>]、 [>>]、 [<]、 [<<] を使って [適用デバイス/グループ]へ移動します。

[>] は選択したプリンターまたはグループ、 [>>] は全てのプリンターまたはグループを移動できます。複数 のプリンターやグループを選択するときは、 [Ctrl] または [Shift] を押したままクリックして選択してくださ い。

License							v
商用対象の選択							
◎ デバイス	¥pub	s					v
○ グループ	一子	グループも含む					
適用可能デバイス/グル	<i>,</i> ープ			適用デバイス/グル-	プ		
機種	ΜΑCアドレス	IPアドレス	所属: ^	機種	ΜΑCアドレス	IPアドレス	所属: 1
MP COTO	96.4613.0440/11/68 4960366.06(2046) 49602.046021/110 49602.0701012.0F	9648-77%-228 9648-77%-228 9648-77%-28 9648-79%-28 9648-79%-28	duq/ duq/ duq/ duq/	LX-10000F	ACTRUMPECTIO	16.6	\pub
4			-				

6. [適用]をクリックします。

設定テンプレート適用の実行確認画面が表示されます。

- 7. [OK] をクリックします。
- 8. [結果の詳細]をクリックして、適用内容を確認します。



適用した項目で
が表示されていれば、適用は成功です。

設定テンプレート適用	用詳細結果						- 0
license							
V	AND THE ORIGINAL TO THE	1014-1090-700	ネットワーク	\pubs	'	1 プロダクトキー/ライ	イセンスキーリスト
						Ŧ	
💟 成功 🛛 🔽 成 売 IPアドレス未割	t功(対象外含む) 🔀 当て 💿 キャンセル	失敗 🔒 失敗 (認証)	🚠 失敗 (通信)	<u>!</u> サポート外	譶 設定可能数超過	❤ 設定値サポート外	
							閉じる

9. [OK] をクリックします。

関連情報

◆ 「Epson Device Admin」 11ページ

Web Configを使った個別設定

Epson Print Admin Serverlessを個別に設定する方法を説明します。

最確認 印刷	ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
製品情報 ドットワーク情報 ヘードウェア情報		製品	青報					
ジョブ状態		日本語						
		「プリンタ」使用でき	フーステータス					
			вк мв	Y		c	R	<u>د</u>
					<u>اف</u>	٩		
		フォトブラ	ック(BK) :	3	(27108/THR) 27108(30	1998 (201 939) (**		
		マットブラ	iック(MB) :		STANDTARD STANDS	9/08(30/ 7448 +++		
		110-()	Ŋ:	9	(会社)目標[(会社)]]等件[)	22914		
		マゼンタ()	I) :	8	STMITHER STMITHE	1.277411		
		シアン(C)		8	(377)/79/98(377)/JAP/98	1924719		
		L L L Pres			Contraction of the state			
		最新の	状態へ更新					ソフトウェアのライ

認証方式に応じてEpson Print Admin Serverlessを使用するために必要な設定をしてください。詳細は関連情報をご 覧ください。

⁽参考) ライセンスキーをインポートした場合は、デバイス情報を取得して正しいライセンスが適用されていることを確認してください。

関連情報

◆ 「認証方式による必要な設定」12ページ

Epson Print Admin Serverless設定メニューを使う

ライセンスキーを登録すると [Epson Open Platform] タブに [Epson Print Admin Serverless設定メニュー] が 表示されます。この一覧に添ってEpson Print Admin Serverlessを使用するための設定を行います。

 Web Configで [Epson Open Platform] タブ - [Epson Print Admin Serverless設定メニュー] を選 択します。

[Epson Open Platform] タブ - [認証設定] - [認証方式] で選択した認証方式に従って設定項目が表示されます。

- 2. 設定する項目のリンクをクリックします。
- 3. 各項目を設定します。
- 4. [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]をクリックします。

[Epson Print Admin Serverless設定メニュー] に戻ります。

ユーザー認証設定をする(Web Config)

Epson Print Admin Serverlessの認証方式と認証手段を設定します。

 [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [Epson Print Admin Serverless > 認証設定] をクリックします。

または [Epson Open Platform] タブ - [認証設定] を選択します。

EPSON	Berles	管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認 印刷 ボックス	ネットワーク ネットワークセキュリティ	本体セキュリティー デバイス管理 Epson Open Platform プリンターデータ共有
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless >認証設定	Epson Print Admin Se	erless > 認証設定
»印刷ジョブ	認証方式:	本体認証
»ユーザー設定	認証手段:	認証カードまたはユーザーIDとパスワード
Epson Print Admin Serverless設	メ ユーザーによるカード登録を許可する (本)	(使用時のみ): ● 許可する ○ 許可しない
	ID番号の最小桁数:	4 桁
	LDAPサーバー認証ユーザーのキャッシュ	◎ する ○ しない
	設定	

- 2. 各項目を設定します。
- 3. [設定]をクリックします。

認証設定の設定項目

項目	説明
認証方式	認証方式を選択します。
	 本体認証 プリンターの本体に登録されたユーザー情報を使って認証します。プリンター本体にユーザー情報 の登録が必要です。
	 LDAPサーバー認証 連携しているLDAPサーバーのユーザー情報を使って認証します。LDAPサーバー設定が必要で す。
	 本体認証とLDAPサーバー認証 プリンター本体または連携しているLDAPサーバーのユーザー情報を使って認証します。プリン ターへユーザー情報の登録とLDAPサーバー設定が必要です。
	 みなし認証 あらかじめプリンターに登録したIDカードのフォーマット情報を使って簡易的に認証します。ユー ザー情報の登録は必要ありません。

情報の登録とシステム設定

項目	説明
認証手段	 認証手段を選択します。 認証カードまたはユーザーIDとパスワード ユーザー認証にIDカードを使用します。ユーザーIDとパスワードによる認証も使用できます。 [認証方式] で [みなし認証] を選択していると [認証カード] に固定されます。 ユーザーIDとパスワード ユーザーIDとパスワード
	 IDカードによる認証は使用できません。 ユーザーID ユーザー認証にユーザーIDのみを使用します。パスワードの設定は必要ありません。 認証カードまたはID番号 ユーザー認証にIDカードを使用します。ID番号も使用できます。 ID番号 ユーザー認証にID番号のみを使用します。
ユーザーによるカード 登録を許可する	許可すると、認証カードの登録をユーザーが行えます。 [認証方式]で[LDAPサーバー認証]または[みなし認証]を選択していると設定できません。
ID番号の最小桁数	ID番号の最小桁数を選択します。
LDAPサーバー認証 ユーザーのキャッシュ	LDAPサーバー認証を利用している場合、ユーザー情報のキャッシュを使用するかしないか設定できます。

関連情報

◆ 「認証方式の概要」7ページ

印刷ジョブを設定する(Web Config)

クライアントコンピューターから送信された印刷ジョブに関する設定をします。

 [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [Epson Print Admin Serverless > 印刷ジョブ] を選択します。

または [Epson Open Platform] タブ - [印刷ジョブ] を選択します。

EPSON	eries.				管理者 <u>ログオフ</u>			
情報確認 印刷 ポックス	ネットワーク ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有				
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless »認証設定	Epson Print Admin Serverless > 印刷ジョブ							
»印刷ジョブ	有効期間 (0-720 時間) :	72						
»ユーサー設定 Encon Brint Admin Serverless語宝メ	印刷後ジョブの保持状態の変更:	○許可する ◎許可!	○許可する ●許可しない					
	印刷ジョブを選択状態で表示する:	● 有効 ○ 無効	● 有效 ○ 無効					
	履歴に記録するユーザー名:	回グオン名 0コ)	●ログオン名 ○コンピューター名					
	プリンターに蓄積せずに印刷:	○許可する ●許可!	しない					
	設定							
	ロボッションを削除できよう。	~						
	削除							

- 2. 各項目を設定します。
- 3. [設定]をクリックします。

関連情報

◆ 「印刷ジョブを削除する」75ページ

印刷ジョブ設定項目

項目	説明		
有効期間 (0-720 時間)	保持していない印刷ジョブを自動削除するまでの時間を設定します。「O」を指定すると印刷 ジョブは自動的に削除されません。		
印刷後ジョブの保持状態の変更	ユーザーに印刷ジョブの保持を許可します。		
印刷ジョブを選択状態で表示する	ユーザーがプリンターにログインしたときの印刷ジョブの選択状態を設定します。		
履歴に記録するユーザー名	Epson Device Adminで出力するジョブ履歴のレポートの [印刷:ユーザー名] に記録され る名称を選択できます。		
	 ログオン名: Epson Print Admin Serverlessにログオンしたユーザー名が記録されます。 		
	 コンピューター名: Epson Print Admin Serverlessに印刷ジョブを送信したコンピューター名が記録されます。 		
プリンターに蓄積せずに印刷	コンピューターからの印刷時、印刷ジョブをプリンター本体に蓄積しないで印刷することを許可します。許可すると、印刷ジョブの認証情報が本体やLDAPサーバーの認証情報と一致した場合に、ユーザーがプリンターにログオンすることなく直接印刷されます。 ユーザーはプリンタードライバーで蓄積する、しないを設定します。		

ユーザー情報の登録(Web Config)

ユーザー認証に使用するユーザー情報を登録します。

[認証方式] で [LDAPサーバー認証] や [みなし認証] を選択した場合、登録不要です。その場合、メニュー項目から [ユーザー設定] が非表示になります。

[認証方式] で [本体認証とLDAPサーバー認証] を選択した場合は、LDAPサーバーの設定もしてください。

ユーザー情報を個別に登録する

ユーザー情報を1件ずつ入力します。

[Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [Epson Print Admin Serverless > ユーザー設定]を選択します。

または [Epson Open Platform] タブ - [ユーザー設定] を選択します。

2. [登録] をクリックします。

EPSON	-	6 (Y 100)	Boriano.						管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認	印刷	ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュ	リティー デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダク Epson Pr »認証 »印刷 »ユー	トキー/ライセ rint Admin Se 設定 ジョブ ザー設定	Zンスキー erverless	< 1 >	son Print Admin Serve	erless > _	1ーザー設定		検索	I
Epson Pr	rint Admin Se	rverless設定メ		ユーザーID		ユーザー表示名		部門	
				epson001	e	son001			7
				epson002	ej	son002			
				epson003	ej	ison003			
				epson004	e	son004			
				epson005	e	ison005			
				epson006	e	ison006			
				epson007	e	son007			
				epson008	e	ison008			
				epson009	e	ison009			
				epson010	e	ison010			
			亞錄	編集 削除	全削除	エクスポート	インポート		

3. 各項目を設定します。

EPSON						管理者 ログオフ
情報確認 印刷 ボックス ネットワーク き	ペットワークセキュリティー ス	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless >の部ドショブ	Print Admin Serverle Epson Pri	int Admin Ser	- 設定 verless > コ	レーザー設定	检	
»ユーザー設定	ユーザーID:					
Epson Print Admin Serverless設定メ	ユーザー表示名:					
	001 パスワード:					
	002 認証カードID:					
epson	003 部門:					
epson	004 機能制限:		以下の機能の使用を	と許可する。		
epson			☑ 外部ストレージ	から印刷		
epson			🗹 コンピューター:	から印刷		
epson	007		☑ ボックス			
epson	008 モノクロ/カラー印刷制	利限:	モノクロ/カラー印	印刷を許可	~	
	適用	中止				

- 4. [適用]をクリックします。
- 5. [閉じる] をクリックします。

ユーザー情報の設定項目

項目	説明
ユーザーID	認証に使用するユーザーIDを、Unicodeで表せる1~71バイトで設定します。 大文字、小文字を区別しませんので、どちらでもログオンできます。

項目	説明
ユーザー表示名	プリンターのパネルに表示されるユーザーの表示名を、Unicodeで表せる32文字以内 で設定します。空欄にもできます。
パスワード	認証に使用するパスワードを、ASCII文字を使用して32文字以内で入力します。大文 字、小文字を区別します。 [認証手段]を[ユーザーID]にした場合は空欄にします。
認証カードID	IDカードの読み取り結果を設定します。 [認証設定] で [ユーザーによるカード登録を 許可する] を許可すると、ユーザーが登録した結果が反映されます。 ASCII文字を使用して116文字で入力します。空欄にもできます。
- ID番号	[Epson Open Platform] タブ - [認証設定] - [認証手段] で [認証カードまたは ID番号] や [ID番号] が選択されている場合に表示されます。 [Epson Open Platform] タブ - [認証設定] - [ID番号の最小桁数] で設定した桁 数以上8桁以下の数字を入力します。
自動生成	[Epson Open Platform] タブ - [認証設定] - [認証手段]で[認証カードまたは ID番号]や[ID番号]が選択されている場合に表示されます。 クリックすると[ID番号の最小桁数]で選択した桁数のID番号が自動生成されます。
部門	ユーザーを識別する部門名などを任意で入力します。 空欄にもできます。
機能制限	 ユーザーごとに機能制限を設定できます。 [以下の機能の使用を許可する。] で許可す る機能にチェックを付けます。
モノクロ/カラー印刷制限	ユーザーごとにカラー印刷を制限できます。プルダウンメニューから許可する印刷を 選択します。

CSVファイルを使ってユーザー情報を一括で登録する

ユーザーの登録情報をCSV ファイルに記述して一括で登録します。

[Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [Epson Print Admin Serverless > ユーザー設定]を選択します。

または [Epson Open Platform] タブ - [ユーザー設定] を選択します。
2. [インポート] をクリックします。

		1919 9012991 1040	キュリティー テハイス自住	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless >認証設定 >の刷ジョブ »ユーザー設定	Eps	on Print Admin Serverless	> ユーザー設定		検索	
Epson Print Admin Serverless設定メ ニュー		ユーザーID	ユーザー表示名	部門		
		epson001	epson001			
		epson002	epson002			
		epson003	epson003			
		epson004	epson004			
		epson005	epson005			
		epson006	epson006			
		epson007	epson007			
		epson008	epson008			
		epson009	epson009			
		epson010	epson010			

3. [参照]をクリックしてインポートするファイルを選択して、 [開く] をクリックします。

EPSON	861		Terri brez							管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認	印刷	ボックス	ネットワーク	ネットワーク	7セキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダクトキ Epson Print A ※認証設定 ※印刷ジョン	ー/ライセン Admin Serv ブ	スキー erless	Ep	son Print A	Epson	Print Admin Ser	_ 設定 verless > 1	ユーザー設定	検索	
»ユーザーi Enson Print A	設定 Admin Serve	rlaco設定又	< 1 >		ファイル:		参照 7アイ	イルが選択されていません。		
	tornin Gerve	III IIII IIII								
										_
										-
										-
					インボート	中止				_
										_
										_
				epson008		epson008				

- 4. [インポート]をクリックします。
- 5. 表示された情報を確認し、 [OK] をクリックします。

関連情報

➡「CSVファイルを作成する」37ページ

CSVファイルを作成する

ユーザー情報を取り込むためのCSVファイルを作成します。 CSVファイルは個別に登録したユーザー情報を元にするとファイル作成の手間が省けます。あらかじめ1件以上のユー ザー情報を登録してください。

- [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [Epson Print Admin Serverless ユーザー設 定]を選択します。
 または [Epson Open Platform] タブ - [ユーザー設定]を選択します。
- 2. [エクスポート] をクリックします。

3. [ファイルのフォーマット] でエクスポートするファイル形式を選択します。

以下を参照して選択してください。

項目	説明
CSV UTF-16 (タブ区切り)	Microsoft Excelでファイルを編集する場合に選択してください。 各列の値は"[]"で囲まれて出力されます。"[]"の間に値を入力してください。 ファイルを更新するときは上書きを奨励します。名前を付けて保存する場合は ファイルの種類を"Unicode テキスト(*.txt)"を選択してください。
CSV UTF-8 (カンマ区切り)	テキストエディターでの編集やマクロでの自動編集など、Microsoft Excelを使わ
CSV UTF-8 (セミコロン区切り)	9~に編集9 句場台に選択してくにさい。

EPSON	Boo Films						管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認 印刷 ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless > 総証設定 > 印刷ジョブ > ユーザー設定 Epson Print Admin Serverless設定メ ニュー	< 1> < 1> < ep	Print Atmin Source アクスポート等で シェクスポート シェクム ショー シェクム シェクム シェクム シェクム シェクム ショー ショー ショー ショー ショー ショー ショー ショー	Print Admin Se Sファイルのフォーマットを bたファイルのフォーマットを bたファイルを編集する際、 cマット: ママット: truccsvワファイルの文学科 XFの文字列を追加するとき 字 ftいから始まる文字列 文字列	 こいでき アVerless > 二 2 2 2 2 2 3 3 4 3 4 5 4 4	1ーザー設定 ^{対応していないフォーマットの (変切り)} Iきます。 tv)。	0ファイルを編集する	

- 4. [エクスポート] をクリックします。
- 5. ファイルの保存場所を選択し、 [保存] をクリックします。 ファイルが保存されます。
- 6. 保存されたCSVファイルを表計算ソフト(Microsoft Excelなど)やテキストエディターなどで編集し、保存します。



CSVファイルの設定項目

項目	設定値と説明
UserID	認証に使用するユーザーIDを、Unicodeで表せる1~71バイトで設定します。
UserName	プリンターのパネルに表示されるユーザーの表示名を、Unicodeで表せる32文字以内で設定します。空欄にもできます。
Password	認証に使用するパスワードを、ASCII文字を使用して32文字以内で入力します。インポー トするとき[EncPassword]より優先してパスワードとしてセットされます。 [認証手段]を[ユーザーID]にした場合は空欄にします。 エクスポートするときは常に空欄になります。
AuthenticationCardID	IDカードの読み取り結果を設定します。[認証設定]で[ユーザーによるカード登録を許可 する]を許可すると、ユーザーが登録した結果が反映されます。 ASCII文字を使用して116文字で入力します。空欄にもできます。
IDNumber	[Epson Open Platform] タブ - [認証設定] - [認証手段] で [認証カードまたはID番 号] や [ID番号] が選択されている場合に表示されます。 [Epson Open Platform] タブ - [認証設定] - [ID番号の最小桁数] で設定した桁数以 上8桁以下の数字を入力します。 ID番号の重複はできません。重複している場合、ファイルをインポートした際にエラー通知 されます。空欄の場合は自動採番されます。
Department	ユーザーを識別する部門名などを任意で入力します。 Unicode(UTF-8)で表せる40文字以内で入力します。空欄にもできます。
EncPassword	ユーザー情報をエクスポートするとき[Password]に設定してある値が暗号化され、 BASE64でエンコードされた値が出力されます。 インポートするときに[Password]に新たなパスワードを入力すると、この値が無視されま す。 [Password]に何も入力しないと、この値が使われてエクスポート前のパスワードのままに なります。
MemPrint	外部メモリーから印刷機能とフォルダー印刷機能の有効/無効を設定します。有効: 1、無 効:0
ComPrint	コンピューターからの印刷機能の有効/無効を設定します。有効: 1、無効:0
ColorPrint	カラー印刷の許可/禁止を設定します。許可:1、禁止:0
Вох	ボックス機能の許可/禁止を設定します。許可:1、禁止:0

関連情報

◆ 「CSV ファイル/ENE ファイルからインポートする」54ページ

LDAPサーバーとの連携(Web Config)

Web Configを使ってプリンター本体のLDAPサーバーの設定を行います。 [認証方式] で [LDAPサーバー認証] や [本体認証とLDAPサーバー認証] を選択した場合に設定してください。 設定項目の詳細は、Epson Device Adminの同じ項目をご覧ください。

関連情報

- ◆「LDAPサーバー設定項目」51ページ
- ➡「Kerberos 設定項目」53ページ
- ◆ 「検索設定項目」53ページ

LDAPサーバーを設定する(Web Config)

 [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [LDAPサーバー > 基本 (プライマリーサーバー)] を選択します。

または [ネットワーク] タブ - [LDAPサーバー] - [基本 (プライマリーサーバー)] を選択します。

EPSON	PSON 管理者 <u>D/オフ</u>											
情報確認 印刷 ボックス	ネットワーク ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有								
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless >認証設定 >印刷ジョブ >ユーザー設定	LDAPサーバー > 基本(LDAPサー/-のセキュア機能を使用するには 以下のページで設定してください、 - 相チサーバー検証用CA証明書	プライマリーサーバー) ^{証明書が必要です。}	-サーバー)									
Epson Print Admin Serverless設定メ ニュー	LDAPサーバーを使用する:	● 使用する ○ 使用し	しない									
	LDAPサーバーアドレス:	00X.30X.30X	2001.2002.2002									
	LDAPサーバーポート番号:	389	389									
	セキュア接続:	なし	なし									
	証明書の検証:	◎ 有效 ○ 無効	 ● 有効 単効 30 Anonymous認証 									
	検索タイムアウト(秒):	30										
	認証方式:	Anonymous認証										
	使用するKerberosレルム:	未設定		~								
	管理者DN / ユーザー名 :											
	パスワード:											
	Kerberos認証を利用するには、[Kerberos設定 設定]を設定してください。										

2. 各項目を設定します。

各項目の詳細は関連情報をご覧ください。

- 3. [設定]をクリックします。
- 【認証方式】で [Kerberos認証]を選択する場合は、 [ネットワーク] タブ [Kerberos設定] から Kerberos設定をして、 [設定] をクリックします。
 Kerberos設定は10個まで登録できます。選択していない場合は、次の手順に進みます。
- 5. 必要に応じて [基本 (セカンダリーサーバー)] からLDAPのセカンダリーサーバーを設定し、 [設定] をク リックします。 設定項目はプライマリーサーバーと同じです。
- 6. [設定]をクリックします。

関連情報

- ◆「LDAPサーバー設定項目」51ページ
- ◆「Kerberos 設定項目」53ページ

LDAPサーバーとの接続を確認する

[LDAPサーバー] - [検索設定] で設定した値でLDAPサーバーとの接続テストを行います。

- [Epson Print Admin Serverless設定メニュー] [LDAPサーバー > 接続確認 (プライマリーサー バー)]をクリックします。
 または [ネットワーク] タブ - [LDAPサーバー] - [接続確認 (プライマリーサーバー)]を選択します。
- 2. [確認開始]をクリックします。

接続テストの結果が表示されます。

3. [OK] をクリックします。

検索属性を設定する

LDAPサーバーからEpson Print Admin Serverlessに登録するユーザーの検索属性を設定します。

 [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [LDAPサーバー > 検索設定 (Epson Print Admin Serverless)]を選択します。

または [ネットワーク] タブ - [LDAPサーバー] - [検索設定 (Epson Print Admin Serverless)] を選択します。

EPSON	teo Fare			管理者 <u>ログオフ</u>				
情報確認 印刷 ボックス	ネットワーク ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー デバイス管理	Epson Open Platform プリンターデータ共有					
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless	LDAPサーバー > 検索設	LDAPサーバー > 検索設定 (Epson Print Admin Serverless)						
»印刷ジョブ	検索開始位置(DN):							
»ユーザー設定	ユーザーID属性 :	sAMAccountName	sAMAccountName					
Epson Print Admin Serverless設定メ	ユーザー表示名属性:	displayName	displayName					
==-	認証カードID属性	pager	pager					
	D番号属性:	employeeNumber	employeeNumber					
	部門属性:	department	department					
	設定							

- 2. 各項目を設定します。
- 3. [設定]をクリックします。

関連情報

→ 「検索設定項目」53ページ

オプション機能の設定(Web Config)

必要に応じて設定してください。

利用者制限の設定

ユーザーに使用を許可する機能を設定します。

利用許可を設定する(Web Config)

登録ユーザーがEpson Print Admin Serverlessにログオンしたときに共通で使用する機能を設定します。

(参考) Epson Print Admin Serverlessの本体認証を使用している場合、Web Configのユーザー設定でユーザーごとに利用者 制限を設定できます。設定の詳細は関連情報をご覧ください。

- [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から[利用者制限設定 ユーザー設定]を選択します。
 または [本体セキュリティー] タブ [利用者制限設定] [ユーザー設定] を選択します。
- 2. [1] の行の[編集]をクリックします。



3. [以下の機能の使用を許可する。] で許可する機能にチェックを付けます。

EPSON 目前 The Land And And And And And And And And And A												
情報確認	印刷	ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有				
プロダクトキー Epson Print A	ー/ライセ Admin Se	マンスキー rverless	利用	利用者制限設定 > ユーザー設定								
»認証設定 »印刷ジョブ »ユーザー設定			番号:		1							
			ユーザー名:		¥1	角英数字1~14文字を)	入力					
Epson Print A	dmin Se	rverless設定メ					AuthAdmin					
			パスワード:		¥)	9央数字記号0~20文3	子を人力					
			以下の機能の 図 外部ストレ 図 コンピュー 図 ボックス	使用を許可する。 ノージから印刷 -ターから印刷								
			モノクロ/カラ	ラー印刷制限:	E	ノクロ/カラー印刷を	許可		~			
			適用	削除 戻る								

4. [適用]をクリックします。

関連情報

◆「ユーザー情報の設定項目」35ページ

認証情報のない印刷ジョブを許可する(Web Config)

- [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から[利用者制限設定 > 基本]を選択します。
 または [本体セキュリティー] タブ [利用者制限設定] [基本]を選択します。
- 2. [コンピューターからの認証情報を持たない印刷/スキャンを許可する] にチェックを付けます。

EPSON		5-7777008)	Berlins						管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認 プロダク	印刷 トキー/ライセ	ボックス 2ンスキー	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	ブリンターデータ共有	
Epson Pr ※記証 ※印刷 ※ユー・ Epson Pr ニュー	rint Admin Se 設定 ジョブ ザー設定 rint Admin Se	erverless erverless設定メ	 ✓ 利用者制印 ✓ コンピュー ✓ 登録ユー ログオフ8 ✓ 外部ス ✓ ボック 	そ有効にする -ターからの認証情報を持たない印 f-のWeb Configログオンを許可す 物にパネリからの使用を許可する。 トレージから印刷 ス	削スキャンを許可する る				
			モノクロ!: 	カラー印刷制限(コピー、外部メモリ	—から印刷): [モノクロ/カラー印刷る	2¥可		v

3. [設定]をクリックします。

認証しないで使用できる機能を設定する(Web Config)

ユーザーがログオフしているとき、任意のユーザーにプリンターのスタンドアロン機能(外部ストレージから印刷、フォ ルダー印刷、ボックス)の使用を許可します。ログオン画面に許可した機能のアイコンが表示されます。

- [Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から [利用者制限設定 基本]を選択します。
 または [本体セキュリティー] タブ 〔利用者制限設定〕 〔基本〕を選択します。
- 2. [利用者制限を有効にする] にチェックが付いていることを確認します。

3. [ログオフ時にパネルからの使用を許可する。] で許可する機能にチェックを付けます。

(参考) [外部ストレージから印刷]を許可すると、フォルダー印刷も利用可能になります。

EPSON		6 17 188	Eseries						管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認	印刷	ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダク Epson Pr ※認証 2日時 ※ユーヤ Epson Pr ニュー	トキー/ライt rint Admin Se 設定 ジョブ ザー設定 rint Admin Se	2ンスキー arrerfess	 利用: 1 利用: 1 利用: 2 つとはユー 2 登録ユー・ ログオ 72 ご 外部ス ビ パック モ ノクロ! 	古制限設定 > 基本 最そ有効にする -クーからの認証情報を持たない印 ゲーのWeb Contigログオンを許可す 特にパイルからの使用を許可する。 トレージから印刷 ス カラー印刷制限(コピー、外部メモリ	制ノキャンを許可する る ーから印刷): [モノクロ/カラー印刷る	2270]		V

4. [設定]をクリックします。

関連情報

◆ 「認証しないで使用できる機能を設定する(設定テンプレート)」60ページ

認証装置を設定する(Web Config)

IDカードから取得する認証情報の読み取り形式を設定します。

[Epson Print Admin Serverless設定メニュー]から[認証装置]を選択します。
 または [デバイス管理] タブ - [認証装置] を選択します。

2. 認証装置、IDカードの読み取り情報を設定します。

各項目の詳細は関連情報をご覧ください。

EPSON	or Tara					管理者 <u>ログオフ</u>		
情報確認 印刷 ボックス	ネットワーク ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理 Epso	on Open Platform	プリンターデータ共有			
プロダクトキー/ライセンスキー Epson Print Admin Serverless »認証設定	認証装置							
»印刷ジョブ »ユーザー設定	使用する認証装置を限定するときのみVendor IDとProduct IDを設定してください。 ※限定しないときは"0000"を入力してください。							
Epson Print Admin Serverless設定メ	動作パラメーターは認証装置に特別な制御が必要なときのみ設定してください。							
	Product ID :	0000						
	動作パラメーター:							
	Epson Print Admin Serverless							
	認証装置: 認証装置:	カスタ	7ム (フォーマット1)			¥		
	 認証カードID保存フォーマット: 登録済みユーザーの認証カードIDにフォーユーザーの認証カードIDが登録されていれ 		V					
	□ 認証カードIDの読み取り設定をする							
	開始文字位置:	1	1					
	文字数:	1						
	次へ							
	認証装置の接続と認証カードの読み取り結果で 1.認証装置に認証カードをかざします。 2.[確認」ボタンを押してください。	を確認します。						
	確認							

- [次へ]をクリックします。
 確認画面が表示されます。
- 4. [設定]をクリックします。

関連情報

◆ 「設定できる認証情報の読み取り方法」21ページ

Epson Device Admin (設定テンプレート)を使った一 括設定

Epson Device Adminを使用すると、複数のプリンターへ一度にEpson Print Admin Serverlessを設定できます。 詳細はEpson Device Adminのマニュアルやヘルプをご覧ください。 認証方式によってEpson Print Admin Serverlessを使用するために必要な設定を行ってください。詳細は関連情報を ご覧ください。

●・小 ●の・ブ ●・小 ●・小 ●・小 ●・小 ●・小 ●・小 ●・ ● ●・ ●・ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● <td< th=""><th>e</th><th></th><th></th><th>Epson Devic</th><th>e Admin</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>- 🗆 ×</th></td<>	e			Epson Devic	e Admin					- 🗆 ×
シークシック・ ・ア・クジック・ ・ア・ ・ ・ア・クジック・ ・ア・ ・ ・ア・ ・	ホーム 表示 グループ									۵ 🕜
子ク数時 設立 ステーダスット デバイス以、 ファームウエア オブタン 4 ● 読号協力のゴ ● なたのデバイス(2) ● たたしないデバイス(0) ● たたしないデバイス(0) ● フォーデトがイス(3) ■ フォーデパイス(3) ■ フォーデパイス(3) ■ フォーディ振入は、3 7.4/2-0 通用 ● -● ● ボー・ ● ボー・ <td< th=""><th>全てのデバイス 選択したデバイス 自動更</th><th>目 会 新 デバイスの設定 内高</th><th> </th><th>ノート 設定テンプレート として保存</th><th>機器利用ユーザーの編集</th><th>よ ア ステータスシートを印刷</th><th></th><th> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</th><th>夏 王 更新を確認 更新</th><th>じ オプション</th></td<>	全てのデバイス 選択したデバイス 自動更	目 会 新 デバイスの設定 内高	 	ノート 設定テンプレート として保存	機器利用ユーザーの編集	よ ア ステータスシートを印刷		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	夏 王 更新を確認 更新	じ オプション
 ▲ ● 様年終空グルーブ 	データ取得		設定			ステータスシート		デバイスリスト	ファームウェア	オプション
 	▲ 🏣 標準設定グループ	フィルターの適用						▲ 一般		A
 ・ 見つかったデバイス(0) ・ プレープドル成化数 ・ プレープドル成化数 ・ プレープドル成化数 ・ プレープドル成化数 ・ プレープドル成化3 ・ プレープ ・プレープ ・ プレープ ・ プレープ	🖿 全てのデバイス (21)	機種	MACアドレス	IPアドレス	製造番号	ステータス	接 ^	製造元	EPSON	
 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	🖿 見つかったデバイス (0)	DAY HARRONY TAXABLE	044103-001-001-003-681	18548-11796-2186	4512360000000	☑ アイドル状態	ŕ	機種	LX-10000F	
 ・ クリーブに所見しないデバス (10) ・ プラードデバス (3) ・ プラーデバス (3) ・ プラーデバス (4) ・ プラーデバス (5) ・ プローグ 定要 グリーブ (1) ・ プローグ 定要 グリーブ (1) ・ プローグ 定要 グリーブ (1) ・ グローグ (2)	■ 設定が変更されたデバイス(0)	ING. 14/11/10/10	4441312-444123-271280	10048-11790-000	798236066610	☑ アイドル状態	ネ	ホスト名	contraction of the second	48
 ▶ アラートデバス (3) ▶ アラートデバス (3) ▶ アラートデバス (3) ▶ アラートデバス (3) ▶ アラート ブレックス (4) ▶ アラート ブレックス (4) ▶ アラート ブレット (4) ▶ アラート (4) ▶ アラート ▶ ● (1) ▶ ● (■ グループに所属しないデパイス (16)	199-14/19/10/019	AND 127100103-100	10141-1081-077	A PRIVINCE NET	☑ アイドル状態	ネ	MACアドレス	ACTIN/00170101100	
● エラーデバイス (2) ● 吹音しないデバイ (4) ● 「東ージー 走着 グルーブ ● 読者しまり ● 「東山市 しまり ● 読者しまり ● 「東山市 しまり ● 読者しまり ● 読者しまり ● 「東山市 しまり ● 読者しまり ● 読むり ● 読者しまり	□ アラートデバイス (3)	WF-C37TMI-Series	NEARDINANCYCH	16548-11796-2288	36181800000012	🔽 Ready / アイ	ドル状 ネ	IPアドレス	10.12.1081-798	
 読を含したいデパイス(の) 読を含したいデパイス(の) コープー定義ガループ mp obles (5) (5) (6) (7) (7)<td>■ Tラーデバイス (2)</td><td>Liki Hannat</td><td>MALE PERCENTRAL PROPERTY.</td><td>101.12-100E-110-</td><td>0021-000000238</td><td>🔽 Ready / アイ</td><td>ドル状 ネ</td><td>収集日時</td><td>2018/02/21 17:24:24</td><td>4</td>	■ Tラーデバイス (2)	Liki Hannat	MALE PERCENTRAL PROPERTY.	101.12-100E-110-	0021-000000238	🔽 Ready / アイ	ドル状 ネ	収集日時	2018/02/21 17:24:24	4
 ▲ レーナーを思クリーイ、 3136 ● コーナーを思クリーイ (単名 み) ● コーナーを思クリーイ (単名 み) ● コーナーを思うリーイ (単名 み) ● コーナーを思うリーイ (単名 み) ● カセット2 (単名 み) ● カセット3 (単名 み) ● カセット4 (単名 み) ● カセット4 (単名 み) ● カセット2 (単名 み) ● カセット2 (単名 み) ● カセット4 (単名 み) ● カレット4 (単名 母)<td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>収集日時(UTC)</td><td>2018/02/21 8:24:24</td><td></td>								収集日時(UTC)	2018/02/21 8:24:24	
								メモリーサイズ	3136	
Pubs (5) ● 電子の 一 一 一 一 一 一 ●								両面印刷ユニット	装着済み	
	pubs (5)							側面MPトレイ	綾着済み	
・ アットト ※考示の ・ アットト ※表示の ・ アットト ※表示の ・ アットト ※表示の ・ アットクッマン ※目の中 ・ アットク・ ・ 日 ・ アットク・ ・ 日 ・ アットク・ ・ 日 ・ 日 ※注の・ ・ 日 ※注の・ ・ 日 ・ ・ ・ 日 ・ ・ ・ 日 ・ ・ ・ 日 ・ ・ ・ 日 ・ ・ ・ 日 ・ ・ ・ 日 ・ ・ ・ 日 ・ ・ 日 ・ ・ 日 ・ ・ 日 ・ ・ 日 ・ ・ 日 ・ ・ 日 ・ ・ 日 ・								カセット1	装着済み	
								カセット2	綾着済み	
								カセット3	装着済み	
Image: Constraint of the constrai								カセット4	綾着済み	
								FAX	装着済み	
								接続形態	ネットワーク	
								登録日時	2018/02/13 14:24:3	7
								▲ ファームウェア		
								本体	100,000,02,0011	
								▲ 製造番号		
アラトト アラトト アラトト 第二	•							本体	DOPT LOSS CONTRACTOR	
								Epson Open Platform		
								ステータス	無効	
レポート 「pson Print Admin Serverless 1 ア 1 ア 計: 21 - 15 -: 2 - 習音: 3 - 未獲続 4 - 不明: 0 - 正常: 12 - 未取得: 0 1 / 5	A 75-1-							バージョン	1.1	
日 レホート ・ う付ビンス0種類 正規反 日 設定 ・ ・ ・ 計:21-15-12-1番片:3 - 未提続4 - 不晩 0 - 正常:12 - 未取待:0 1 / 5 ・ ステークス	A							 Epson Print Admin Ser 	verless	
日 設定 4 ト 4 ステータス 計:21 - エラー:2 - 智告:3 - 未接続:4 - 不明:0 - 正常:12 - 未取得:0 1 / 5 ステータスコード 0004							-	ライセンスの種類	正規版	
	11 設定	(4) 野・21、Tラ→2、部生・3	- + 培结· 4 . 不明· 0 平	"當·12 - 丰取温·0			1 / 5	 ステータス ステータスコード 	0004	Ŧ
	50	ali 21 - 17-12 - 8813	- 木豆(00-4-小明:0-11	高;12 - 木取侍;0			1 / 5	N 183-1	0004	

関連情報

◆ 「認証方式による必要な設定」12ページ

Epson Device Admin (設定テンプレート)の操作概要

Epson Device Adminの設定テンプレートを使ってEpson Print Admin Serverlessの設定を行います。以下の流れ で設定値をプリンターに適用してください。

1. 設定テンプレートを新規作成します。

2. 設定する機能の画面で設定値を入力、選択し、適用する項目にチェックを付けます。

以下は認証設定画面の例です。

		証 (定			
… ダイムパワト … 外部インターフェイス		(証方式:	本体認証		~
- ストレージ		18T - C.	0001+ La+/+-	th Intuition V	
- 省電力		;証于权:	おんぼり」しまだはす。	-9-102/X/9-P	~
メールサーバー		ーザーによるカード登録を許可する:	 許可する 	 許可しない 	
アドレス帳		5体認証使用時のみ)			
*管理者設定					
管理者名/連絡先		(新号印展小桁数)	4 村王		\sim
お気に入り		100 10 WAR 0 111 KA	1.12		
初期モード		DAPサーバー認証ユーザーのキャッシュ:	 () する 	○ しない	
バネルロック	_				
…*利用者制限		ーザー情報をSMTP認証で使用:			
監査ログ		!証には、プリンターにログオンしているユーザー情報(ID とパスワー	・ド)が使用されます。		
パスワートボリシー					
- 975917					
… 管理者ハスワート					
内部メモリーデータ削除					
- 内部メモリーデータ削除 *Epson Open Platform設定					
- 内部メモリーデータ削除 *Epson Open Platform設定 *プロダクトキー/ライセンスキ 認証システム					
 内部Xモリーデータ削除 *Epson Open Platform設定 *プロダクトキー/ライセンスキ 認証システム 認証サーバー障害モード *Tomory Dist Association Sector 					
内部メモリーデータ削除 *Epson Open Platform設定 *ブロダクトキー/ライセンスキ 認証サンステム 認証サーバー障害モード D:: Epson Print Admin Ser.					
- 内部メモリーテーク削除 *Epson Open Platform設定 プログウトキー/ライセンスキ 認証システム 認証システム 認証システム 					
 一内部ズレーデータ削除 *Epson Open Platform設定 - 「コガクトキークライセンスキ - 認証システム - 認証サーバー障害モード B・Epson Print Admin Sen - 「経証設定 - 「経証法定」 - 認証法コーロージョン 					
 内部メモリーデータ削除 *Epson Open Platform設定 *プロダクトキー/ライセンスキ - 認証システム - 認証システム - 認証シーバー確実モード 合: *Epson Print Admin Sen - *E認証研究 - 認証研究 					
 内部メモリ・テーク制除 下pson Open Platform設定 ・ 'フゴタワト+ークトウセンネ+ 認証システム 認証シリーに備多モード ● 'Epson Pinit Admin Sen ● ごを読み室 ● 記録を変 ● 記録を変 ● 印刷ジョブ → スキャンto フオルグ・物 フまやいたの スプマールの 					
内部メモリーデータ削除 "Epan Open Platform設定 - プロタクトキー/5イセンスキ - 認証サンステム - 認証サンパー(増まモード - 認証サンパー(増まモード - 認証サンパー - 認証サンパー - 認証サンパー - 記録は安正 - スキャン10 スイルグー地 - スキャン10 スイルグー地 - スキャン10 スイルグー地 - スキャン10 スイルグー地					
内部メモリーテータ削除 "Epson Open Platform影定 ・ プロタワトループイセンスキ - 認証ジップトム - 認証ジップトム - 認証ジップトム - 認証ジップトム - 認証ジェアート - 認証 - 認見ジョブ - スキャン to フィルジー修 - スキャン to フィルジー修 - スキャン to マイフルジー - 小 「本面面編集 - ジードの画画の					
 内部ノモリーデータ削除 * Tepon Open Platform 設定 * TOダワトキークイセンスキ * BE型システム * BE型システム * BE型システム * BE型システム * Epon Print Admin Sen * Epon Print Admin Sen * EBEジョゴ - スキヤツ to フォルダー等 - スキヤツ to マイフォルダー - スキャツ to マイフォルダー - 本ーム国産業 - どでを印刷機能 - (DAPT-F) 					
内部メモリーテータ削除 "Epon Open Platform認定 - プロタクドキー/ライセンスキ - 認証システム - 認証システム - 認証システム - 認証シテーパー書をモード - * ごをpon Print Admin Serv - 認証シテー - 認証シテー - 認知ション - スキャン to スイリメータ - ホーム画面編集 - とごたをの制実施 - レロムヤナーパー - コーゴー想定					
内部メモリーテーク制除 Epson Open Platform設定 ・ プロタウドークイセンスキ 影証ジッステム 影証ジッステム ・ Efgono Pint Admin Ser ・ そのでもの制造総 ・ しのAPサーバー ・ ユーザー絵定 ・ マ					
内部メモリーテータ削除 "Epaon Open Platform設定 - プロダクドキー/ライセンスキ - 野起サッパー律書モード B 起サッパー律書モード B 記様が了 - 見取り当了 - スキャン10 フオルダー地 - スキャン10 フオルダー地 - スキャン10 フオルダー地 - スキャン10 フオルダー地 - しんみサーパー - ユーザージ之 - マ					

- 3. 設定テンプレートを保存します。
- 4. 設定を適用するプリンターを選択して設定テンプレートを適用します。

License							
国対象の選択							
◎ デバイス	¥pubs	;					
○ グループ	一子	グループも含む					
適用可能デバイス/グル	ープ			適用デバイス/グル-	プ		
機種	ΜΑCアドレス	IPアドレス	所属: ^	1.000.000			11/1/200
MP (1978) Server SAR HARRINY Server RE-UNTERPORT RE-UNTERPORT RE-UNTERPORT	962-042323-0404219-0206 96423-0423-0423-0424 964322-964223-11232 964322-577197422-287	96.8.79%.238 96.8.79%.238 96.8.79%.288 96.8.79%.288 96.8.79%.289	\pub \pub \pub \pub <	LX-10000F	AC 198,0045 (110	11.0.196.78	/pub
 () <li< td=""><td>できるデバイスが表示されま?</td><td></td><td>~</td><td>4</td><td></td><td></td><td>Þ</td></li<>	できるデバイスが表示されま?		~	4			Þ

設定テンプレートの基本操作は関連情報をご覧ください。

関連情報

- ◆ 「設定テンプレートを新規作成する」25ページ
- ◆ 「設定テンプレートを適用する」27ページ

ユーザー認証設定をする(設定テンプレート)

Epson Print Admin Serverlessの認証方式と認証手段を設定します。

 設定テンプレートから、 [Epson Open Platform設定] - [Epson Print Admin Serverless 設定] - [認証設定]を選択します。

設定テンプレートのプロパティー				
日付/時刻 ^	認証設定			
タイムアウト 外部インターフェイフ	☑ 認証方式:	本体認証		~
- ストレージ		anarta (fatilan af	int dam if	
省電力	☑ 認証手段:	認証カートまたはユーザ	-102/12/9-1	~
メールサーバー	☑ ユーザーによるカード登録を許可する:	 許可する 	○ 許可しない	
アトレス県	(本体認証使用時のみ)			
管理者名/連絡先				_
お気に入り	ID番号の最小桁数:	4 桁		\sim
初期モード	LDAPサーバー認証ユーザーのキャッシュ:	 する 	○ しない	
パネルロック				
[*] 利用者制限 転本ログ	☑ ユ=リ=1會報をSMTP認証で使用:			
… 監査ロジ	認証には、フリンターにログオンしているユーザー情報(ID と/	スワード)が使用されます。		
- ソフトウェア				
管理者パスワード				
… 内部メモリーデータ削除				
■ "Epson Open Platform設定 *プログルトキー/= / おいフキ				
970 9714_1*_1&mm_12				
🚊 *Epson Print Admin Serv				
EDMI25				
い フキャン to フォルダー総				
スキャン to マイフォルタ				
ホーム画面編集				
LDAPサーバー				
< >				
全選択解除		保存	キャンセル	ヘルプ

2. 各項目を設定します。

各項目の詳細は関連情報をご覧ください。

関連情報

◆ 「認証設定の設定項目」32ページ

認証装置を設定する(設定テンプレート)

IDカードから取得する認証情報の読み取り形式を設定します。

 設定テンプレートから、 [Epson Open Platform設定] - [Epson Print Admin Serverless 設定] - [認証装置]を選択します。

	- 977 ST	法置码定		
タイムアウト		077 0T 14 100		
外部インターフェイス		彩虹衣道		
- ストレージ		Vendor ID:	0000	
11日 电ノノ		Product ID:	0000	
アドレス帳				_
*管理者設定		☑ 動作バラメーター:		^
管理者名/連絡先				
お気に入り				\sim
// 初期モート パネルロック				_
*利用者制限		Frank Drink Admin Consultant		
監査ログ	\bowtie	epson Print Admin Serveness		
バスワードポリシー		☑ 認証装置:	カスタム (フォーマット 1)	\sim
ソフトウェア		✓ 認証カードID保存フォーマット:	フォーマット 1 (デフォルト)	~
*Epson Open Platform設定		└ 認証カードIDの読み取り設定をする		
*プロダクトキー/ライセンスキ		☑ 開始文字位置:	12	
認証システム			4	=
- 認証サーバー障害モード		M XTW:	-	
C. TEXEFERIN				
*認証装置				
*印刷ジョブ				
^ 人干ヤン to ノオルツー他				
^ スキャン to マイノオルク				
*どこでも印刷機能				
LDAPサーバー				
*ユーザー設定				

認証装置、IDカードの読み取り情報を設定します。
 各項目の詳細は関連情報をご覧ください。

関連情報

◆ 「設定できる認証情報の読み取り方法」21ページ

印刷ジョブを設定する(設定テンプレート)

クライアントコンピューターから送信された印刷ジョブに関する設定をします。

1. 設定テンプレートから、 [Epson Open Platform設定] - [Epson Print Admin Serverless 設定] -[印刷ジョブ] を選択します。

日付/時刻	^ D	印刷ジョブ		
タイムアウト			70	24.00
- 外部インターフェイス		✓ 有効期間経過後に印刷ジョノを削除する:	72	時間
- ストレーン		「0」を指定すると、無限に印刷ジョブを保持します。		
メールサーバー		□ 印刷後ジョブの保持状態の変更。	 許可する 	○許可しない
アドレス帳			011170	01110000
管理者設定		 印刷ジョブを選択状態で表示する: 	● 有効	○無効
管理者名/連絡先 お毎/ころり		☑ 履歴に記録するユーザー名:	 ・ ・ ・	○ コンピューター名
- 初期モード		レーブル・ターに素味せずに印刷。	○ 許可する	●鉄可はい
パネルロック		 ブラジング に置相ビタににつわり。 	0114199	C I FJORD
利用者制限				
監査ログ				
バスワートボリシー				
ソノトウェア 				
」 内部メモリーデータ削除				
'Epson Open Platform設定				
*プロダクトキー/ライセンスキ				
認証システム				
… 認証サーバー障害モード				
*Epson Print Admin Serv				
*按证验定				
「印刷ンヨノ」				
	2			
ホーム東南福集				
どこでも印刷機能				
LDAP#-/(-				
7 + 7.00				
ユーリー設定				

2. 各項目を設定します。

各項目の詳細は関連情報をご覧ください。

関連情報

◆ 「印刷ジョブ設定項目」34ページ

LDAPサーバーと連携する(設定テンプレート)

[LDAP] や [本体認証とLDAPサーバー認証] で使用するLDAPサーバー設定とユーザー情報を特定するための検索属 性を設定します。

LDAPサーバーの冗長システムとして使用できます。



 ◆考 ここで設定したLDAPサーバー設定は、 [アドレス帳] で使用される [Network] - [LDAP] の [サーバー設定 (プライ) マリーサーバー)]、[サーバー設定(セカンダリーサーバー)]と共有です。どちらかの値を変更するともう一方に反映さ れます。

 設定テンプレートから、 [Epson Open Platform設定] - [Epson Print Admin Serverless 設定] - [LDAPサーバー] を選択します。

			^
日付/時刻 ^	サーバー設定		
タイムアウト	プライマリーサーバー:	設定	
- ストレージ	lation (MI) at 10	60.em	
省電力	677299-9-M-:	57.AE	
メールサーハー アドレス峰	- 検索設定 (Epson Print Admin Serverless)		
□ 管理者設定	■ 接座開始位置(DN):		
管理者名/連絡先		AAAA	
お気に入り 17期エード	□ ユーサーD属性:	sAMAccountName	
パネルロック	 ユーザー表示名属性: 	displayName	
利用者制限	□ 認証力ドID属性:	pager	
監査ロク パスワードポリシー	□ □ 委号屋性:	employeeNumber	
… 管理者パスワード	□ 部門属性:	department	
内部Xモリーテータ削除 *Eprop Open Platform設定	□ メールアドレス属性:	mail	
*プロダクトキー/ライセンスキ	 保存先属性: 	homeDirectory	
認証システム			
 Epson Print Admin Serv *認証設定 			
*認証被置			

・ *スキャン to フォルター作			
★=/、南南福堡			
A 392+0 A72 5A		/月末 よい)かり	A 11 - P

2. 各項目を設定します。

各項目の詳細は関連情報をご覧ください。

関連情報

- ➡「LDAPサーバー設定項目」51ページ
- ◆「Kerberos 設定項目」53ページ
- ◆ 「検索設定項目」 53ページ

LDAPサーバー設定項目

[サーバー設定 (プライマリーサーバー)]の [設定] をクリックします。

[認証方式] で [Kerberos認証] を選択する場合は [ネットワーク] - [セキュリティー] - [Kerberos設定] から Kerberos設定をしてください。

プライマリーサーバー		
✓ LDAPサーバーを使用する:	 使用する ○使用しない 	
☑ LDAPサーバーアドレス:	192.0.2.111	
☑ ポート番号:	389	
☑ セキュア接続:	al	~
 証明書の検証: 	●有効	
☑ 検索タイムアウト:	30 秒	
☑ 認証方式:	Anonymous認証	~
 使用するKerberosレルム: 	未設定	
□ 管理者DN / ユーザー名;		
パスワード:		

情報の登録とシステム設定

項目	設定値と説明
LDAPサーバーを使用する	使用する場合はチェックを付けます。
LDAPサーバーア ドレス	LDAPサーバーのアドレスを入力します。IPv4、IPv6、FQDNのいずれかの形式で1 ~1024文字以内で指定します。FQDN形式ではUS-ASCII文字の数字とアルファ ベット、ハイフン(先頭と末尾以外)が使用できます。
ポート番号	LDAPサーバーのポート番号を1~65535以内の半角数字で入力します。
セキュア接続	プリンターがLDAPサーバーにアクセスする際の認証方式を指定します。
証明書の検証	有効にするとLDAPサーバーの証明書の正当性をチェックします。 [有効] にすること をお勧めします。 設定するには、プリンターに [相手サーバー検証用証明書] のインポートが必要です。
検索タイムアウト	検索を開始してからタイムアウトするまでの時間(秒)を0~99999までの半角数字 で入力します。
認証方式	認証方式を選択します。 [Kerberos認証]を選択する場合は、[Kerberos設定]を選択し、Kerberos設定を してください。 Kerberos認証を行うには以下の環境が必要です。 ・ プリンターとDNSサーバーが通信できること ・ プリンターとKDCサーバー、認証が必要なサービスを提供するサーバー(LDAP サーバー、SMTPサーバー、ファイルサーバー)の時刻の同期が取れていること ・ サービスサーバーをIPアドレスで指定している場合、DNSサーバーの逆引き参照 ゾーンにサービスサーバーのFQDNが登録されていること
使用するKerberosレルム	[認証方式]で[Kerberos認証]を選択した場合に、使用するKerberosレルムを選 択します。
管理者DN / ユーザー名	Unicode (UTF-8)で表せる1024文字以内でLDAPサーバーのユーザー名を入力しま す。制御文字(0x00~0x1F、0X7F)は使用できません。この項目は[認証方式] を[Anonymous認証]にすると無効になります。指定しない場合は空白にします。
パスワード	Unicode (UTF-8)で表せる1024文字以内でLDAPサーバー認証のパスワードを入力 します。制御文字(OxOO~Ox1F、OX7F)は使用できません。この項目は[認証方 式]を[Anonymous認証]にすると無効になります。指定しない場合は空白にしま す。

関連情報

◆「LDAPサーバーからインポートする」56ページ

Kerberos 設定項目

[ネットワーク] - [セキュリティー] - [Kerberos設定] を選択します。

··· 호주 ^	Kerb	eros設定		
IPXトラップ		ID レルム(ドメイン)	KDCアドレス	ポート番号(Kerberos)
*LDAPサーバー		1		88
アクセス制御		2		88
印刷IPアドレス		3		88
シー ロルガバート		4		88
91 GFUF		5		88
E41004		6		88
*Kerberos設定		7		88
IPsec/IPフィルタリング		8		88
IEEE802.1X		9		88
ヤン		10		88
ネットワークスキャン				
V=II.		Kerberosサーバー設定		
T5-				
N/3ピー		レルム(ドメイン):		
給紙装置		KDCアドレス:		
基本				
給紙口自動選択		示−卜凿号(Kerberos):	88	
排紙装置 (DB)			登録	削除
T5-				
印刷言語				
印刷書式				
ESC/PS環境				
ESC/Page環境				
PCL環境				
ESCP2環境				
FX環境				

項目	設定値と説明
レルム(ドメイン)	Kerberos認証のレルムをASCII文字で表せる1024文字以内で指定します。登録しな い場合は空白にします。
KDCアドレス	Kerberos認証サーバーのアドレスを入力します。IPv4、IPv6、FQDNのいずれかの 形式で1024文字以内で指定します。登録しない場合は空白にします。
ポート番号(Kerberos)	Kerberosサーバーのポート番号を1~65535以内の数字で入力します。

検索設定項目

LDAPサーバー認証に連携する登録するユーザー情報の検索属性を設定します。 検索設定

項目	設定値と説明
検索開始位置(DN)	LDAPサーバーからユーザー情報を検索するときの検索開始位置を指定します。 Unicode(UTF-8)で表せる0~128文字以内で入力します。検索位置を指定しない ときは空白にします。 設定例:localのserverディレクトリー:dc=server,dc=local
ユーザーID属性	ユーザーIDとして検索するLDAPサーバーの属性名を指定します。入力できる文字 は、ASCII文字で255文字以内です。先頭はアルファベットのA〜Z、a〜zにしてくだ さい。 設定例:cn、uid

項目	設定値と説明
ユーザー表示名属性	表示名として表示する属性名を指定します。入力できる文字は、ASCII文字で255文字 以内です。先頭はアルファベットのA~Z、a~zにしてください。空白にもできます。 設定例:cn、name
認証カードID属性	認証カードIDして表示する属性名を指定します。入力できる文字は、ASCII文字で 255文字以内です。先頭はアルファベットのA〜Z、a〜zにしてください。空白にもで きます。 設定例:cn、sn
ID番号属性	ユーザーIDとして検索するLDAPサーバーの属性名を指定します。入力できる文字 は、ASCII文字で255文字以内です。先頭はアルファベットのA〜Z、a〜zにしてくだ さい。 設定例:cn、id
部門属性	部門名として表示する属性名を指定します。入力できる文字は、ASCII文字で255文字 以内です。先頭はアルファベットのA~Z、a~zにしてください。空白にもできます。 設定例:ou、ou-cl

関連情報

- ◆ 「LDAPサーバーとの連携(Web Config)」39ページ
- ◆「LDAPサーバーからインポートする」56ページ

ユーザー情報の登録(設定テンプレート)

ユーザー認証に使用するユーザー情報を登録します。 [認証方式] で [LDAPサーバー認証] や [みなし認証] を選択した場合、登録不要です。

ユーザー情報のインポート(設定テンプレート)

LDAPサーバーやCSV/ENEファイルを利用して、本体認証で使用されるユーザー情報を本体に一括で登録できます。 LDAPサーバーからEpson Print Admin Serverless用にユーザー情報を検索し、インポートして登録できます。 ユーザー情報はアドレス帳で宛先を使用していない件数までインポートできます。

ENEファイルはエプソン独自の暗号化ファイル形式で、個人情報を含むアドレス帳の情報やユーザー情報などを保存するバイナリファイルです。Epson Device Adminからエクスポートでき、パスワードを設定できます。バックアップしたユーザー情報をインポートするような場合に使用できます。

CSV ファイル/ENE ファイルからインポートする

1. [Epson Open Platform設定] - [Epson Print Admin Serverless 設定] - [ユーザー設定] を選択し ます。 2. [インポート] をクリックします。

をテンブレートのブロパティー								
日付/時刻 ^	ユーザー設定							
小部インターフェイス	検索:	ユーザーID		~		実行	クリア	
ストレージ								
省電力	14. 99-					50		
メールサーバー	1千穀:					50		~
アドレス帳	ユーザー一覧:							
- 管理者設定								_
管理者名/連絡先	當号 그	-ザーID	ユーザー表示名	音印門	メールアドレス	^	編集	
お気に入り	0001						制险	
初期モード	0002						Latitude.	
パネルロック	0003						インポート	
利用者制限	0004							
- 監査ログ	0005						エンスルート	
パスワードポリシー	0006							
Y7トウェア	0007							
… 管理者パスワード	0008							
内部メモリーデータ削除	0000							
≝- *Epson Open Platform設定	0003							
*プロダクトキー/ライセンスキ	0010							
認証システム	0011							
… 認証サーバー障害モード	0012							
😑 *Epson Print Admin Serv	0013							
*認証設定	0014							
*認証装置	0015							
*印刷ジョブ	0016							
*スキャン to フォルダー根	0017							
*スキャン to マイフォルら	0018					~		
どこでも印刷機能			1 ~	/ 20		~~~		
LDAPサーバー		· ·	1 1	/ 20	-			
× >								
全選択解除					保存	++	ンセル	ヘルプ

3. [インポート元] で [CSV/ENEファイル] を選択します。

インポート元の選択		
インポート元: CSV/ENEファイル	€KSV/ENE77/1}	OLDAP
ファイル名:		参照
パスワード:		
インポート方法:	 ● 上書き、追加する インボート キャンセル 	○ 全て置き換える

4. [参照]をクリックします。

ファイル選択画面が表示されます。

- 5. インポートするファイルを選択して [開く] をクリックします。
- 6. インポート方法を選択します。
 - 上書き、追加する:同じユーザーIDがある場合は上書きし、ない場合は追加します。
 - 全て置き換える:インポートするユーザー情報に全て置き替えます。
- [インポート]をクリックします。
 確認画面が表示されます。

8. [OK] をクリックします。

読み込み内容の検証が始まり、結果を表示します。

Eラー情報 F=_(#約4050505011			
17-16使用されませんでし/		詳細	
インポート情報			
有効なユーザー数:	10 / 1000		
ユーザーID	ユーザー表示名	音印門	
epson001	epson001	epson pubs	
epson002	epson002	epson pubs	
epson003	epson003	epson pubs	
epson004	epson004	epson pubs	
epson005	epson005	epson pubs	
epson006	epson006	epson pubs	
epson007	epson007	epson pubs	
epson008	epson008	epson pubs	
epson009	epson009	epson pubs	

- (参考)・読み込んだユーザー情報がインポートできる件数を超えた場合、ユーザー情報を削除するよう案内が表示されます。インポートする前に超過しているユーザー情報を削除してください。
 - [ユーザーの削除]をクリックするとユーザー情報の削除画面が開きます。ユーザー情報を選択して[削除]を クリックすると、インポート前にユーザー情報を削除できます。
- 9. [インポート] をクリックします。

ユーザー情報が設定テンプレートにインポートされます。

関連情報

◆「CSVファイルを作成する」37ページ

LDAPサーバーからインポートする

- 1. [Epson Open Platform設定] [Epson Print Admin Serverless 設定] [ユーザー設定] の順に選 択します。
- 2. [インポート]をクリックします。
- 3. [インポート元] で [LDAP] を選択します。

インポート元の選択		
インポート元: LDAP	◯ CSV/ENE7ァイJレ	OLDAP
LDAPサーバーの設定: 以下のLDAPサーバーからユーザー情	報を取り込みます。	定
サーバーアドレス:	192.0.2.111	
インポート方法:	 ●上巻き、追加する インボート キャンセル 	○全て置き換える

4. [設定] をクリックします。

LDAPサーバー設定が表示されます。

 《参考》 このLDAPサーバー設定は、LDAPサーバーのユーザー情報をインポートするための設定です。ここで取得したユー ザー情報はプリンターにインポート(コピー)して本体認証で使用するユーザーとして登録されます。 一方、 [LDAP] や [本体認証とLDAPサーバー認証] で使用するLDAPサーバー設定は、LDAPサーバーと通信し ながら認証するために設定します。

5. 各項目を設定します。

LDAPサーバーからユーザー情報をインポートする場合、LDAP設定の項目に加えて以下が設定できます。 その他の項目は関連情報をご覧ください。

	項目	説明
LDAPサーバーの設定	LDAPサーバーの種類	LDAPサーバーの種類を選択できます。
検索設定	検索フィルター	LDAP検索フィルターの文字列を設定できます。 [手動設定]を 選択すると検索文字列を編集できます。

LDAPサーバー情報	
LDAPサーバーの種類:	Active Directory OpenLDAP
LDAPサーバーアドレス:	
ポート番号:	389
セキュア接続:	tal .
認証方式:	Anonymous認証
管理者DN / ユーザー名:	
パスワード:	
*A 主动士	
検索開始位置(DN):	
検索フィルター:	有効なユーザー
	(&(&(objectCategory=person)(objectClass=user))(! (userAccountControl:1.2.840.113556.1.4.803:=2)))
ユーザーID属性:	sAMAccountName
ユーザー表示名属性:	displayName
認証カードID属性:	pager
ID番号属性:	employeeNumber
部門属性:	department
メールアドレス属性:	mail
保存先属性:	homeDirectory
	オプション
	接続テスト
(OK キャンセル

6. 必要に応じて [接続テスト] をクリックし、接続テストを行います。

LDAPサーバーから10件分のユーザー情報を取得して表示します。

- 7. [OK] をクリックします。
- 8. インポート方法を選択します。
 - 上書き、追加する:同じユーザーIDがある場合は上書きし、ない場合は追加します。
 - 全て置き換える:インポートするユーザー情報に全て置き替えます。
- 9. [インポート]をクリックします。

確認画面が表示されます。

10. [OK] をクリックします。

読み込み内容の検証が始まり、結果を表示します。



(参考) [ユーザーの削除]をクリックするとユーザー情報の削除画面が開きます。ユーザー情報を選択して [削除]をク リックすると、インポート前にユーザー情報を削除できます。

11. [インポート] をクリックします。

ユーザー情報が設定テンプレートにインポートされます。

関連情報

- ◆「CSVファイルを作成する」37ページ
- ◆「LDAPサーバーとの連携(Web Config)」39ページ
- ◆ 「ユーザー情報のメンテナンス|71ページ
- ◆「LDAPサーバー設定項目」51ページ
- ◆ 「検索設定項目」53ページ

その他の設定(設定テンプレート)

必要に応じて設定してください。

利用許可を設定する(設定テンプレート)

登録ユーザーがEpson Print Admin Serverlessにログオンしたときに共通で使用する機能を設定します。



(参考) Epson Print Admin Serverlessの本体認証を使用している場合、Web Configのユーザー設定でユーザーごとに利用者 制限を設定できます。設定の詳細は関連情報をご覧ください。

1. 設定テンプレートから、 [管理者設定] - [利用者制限] を選択します。

2. [01]を選択して、[編集]をクリックします。

設定テンプレートのプロパティー							×
	利用者制限設定						^
- 外部インターフェイス	列用者制限を有効にする						
ストレージ		持ちたたいに見たいつきょ	いたかってする				
省電力	〇 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	14/2/2/10/2010/17/171	C 6 (H T3 2)				
メールサーバー	☑ □パスワード印刷のみ受け付ける						
	(有効)に変更すると デバイスのパ	フロード印刷ミショブが・	今7前間会されます				
□·首注首訳と 管理者名/連絡先	[HM]CACCF #CCF/TTXWTG		E CHINICIPACITY				
- お気に入り	☑ □実行したユーザー以外がジョブを	中止することを禁止	する				
初期モード	利用者ログオフ時の制限設定:					缰隼	
パネルロック				_			
*利用者制限	ユーザー設定						
監査ロク パフロードポリン	20 43 T +F 10 47						
ハスワート/パリシー	豆塚ユーリー(育報:						
管理者パスワード						LI WR. Iwill	and then the
- 内部メモリーデータ削除	01 AuthAdmin	許可	許可	許可	許可	許可	許可
■ *Epson Open Platform設定	1						
*プロダクトキー/ライセンスキ	03 未登録						
認証システム	04 未登録						
… 認証サーバー障害モード	05 未登録						
*Epson Print Admin Serv	06 未登録						
**************************************	07 未豆蒜						
*************************************	08 木豆虾						
*7.5+47 to 7+11/9-#	10 丰誉禄						
*スキャン to マイフォルタ	10 ***						
どこでも印刷機能							>
LDAPサーバー		10154		للسرية			
5*ユーザー設定 🗸	福果	削除		12ホー		エクスホ	->
< >							¥
全選択解除					保存	キャンセル	ヘルプ

3. 使用を許可する機能で[許可]を選択します。

1-1	ザー設定				
	ユーザー設定				
:	ユーザー名:		PrintAdmin		
1	パスワード:				
	בצי-:		● 許可	○禁止	
	スキャン:		● 許可	○禁止	
:	ファクス:		● 許可	○禁止	
	コンピューターから印刷:		● 許可	○禁止	
	外部メモリーから印刷:		 許可 	○禁止	
-	モノクロ/カラー印刷制限:		モノクロ/カラー印刷を許可		~
		OK	キャンセル		

4. [OK] をクリックします。

関連情報

- ◆「利用許可を設定する(Web Config)」42ページ
- ◆「ユーザー情報の設定項目」35ページ

ドライバーやソフトウェアからの利用を許可する

コンピューターから帳票印刷などを実行できるように利用許可を設定します。

認証情報のない印刷ジョブを許可する(設定テンプレート)

1. 設定テンプレートから、 [管理者設定] - [利用者制限] を選択します。

2. [利用者制限設定]の[利用者制限を有効にする]と[コンピューターからの認証情報を持たない印刷/ス キャンを許可する]にチェックを付けます。

日付/時刻 ^	利用者制限設定							
… タコムアウト … 外部インターフェイス	☑ ☑ 利用者制限を有効にする	5						
ストレージ			いに用いったいた	अन्न र क				
省電力	N □ 1) C 1 - 2 - 1/50/36 at 18	青年1221寸/この	いらいのリノス・イヤノタ	19 D		J		
メールサーバー		i) e						
アトレスlle *答理 去設定	(有効)に変更すると、デバイス	ເດກ 20-ド	印刷ジョブが全て	削除されます。				
管理者名/連絡先								
- お気に入り	▶ □ 実行したユーサー以外がジ	ョフを中止す	「ることを禁止する					
初期モード	利用者ログオフ時の制限設定	E:					編集	
バネルロック								
利用者制限	ユーザー設定							
ニ パスワードポリシー	登録ユーザー情報:							
ソフトウェア			717	74.00	7-07	Thilds B		T ///D//#=
… 管理者パスワード			्र सन्द	X+177))/)入 (** 11)	17E1-9	25-00/EU	モノリロ/JJ
内部メモリーデータ削除	01 AuthAdmin 02 丰誉绿		at HJ	at HJ	at HJ	at HJ	at HJ	at HJ
*Epson Open Platform設定 *プログクトセー/ライヤンフセ	03 未登録							
	04 未登録							
認証サーバー障害モード	05 未登録							
+Epson Print Admin Serv	06 未登録							
*認証設定	07 未登録							
*認証装置	08 未登録							
""叫刷ジョノ *ㅋ★w?!ㅋㅋ ㅋㅋ!! グ .*	09 未登録							
*スキャン to フィルターで	10 未宜録							
ホーム画面編集								
どこでも印刷機能	<							>
LDAPサーバー								
ニ*ユーザー設定 🗸 🗸	編集		削除		インボート		エクスボー	۲
>								

認証しないで使用できる機能を設定する(設定テンプレート)

ユーザーがログオフしているとき、任意のユーザーにプリンターのスタンドアロン機能(外部ストレージから印刷、フォ ルダー印刷、ボックス)の使用を許可します。ログオン画面に許可した機能のアイコンが表示されます。

- 1. 設定テンプレートから、 [管理者設定] [利用者制限]を選択します。
- 2. [利用者ログオフ時の制限設定]の[編集]をクリックします。
- 3. [利用者ログオフ時の制限設定] にチェックを付けます。
- 4. 使用を許可する機能で[許可]を選択します。

利用者	ログオフ時の制限設定				
	利用者ログオフ時の制限設定				
	כאל-:		● 許可	○禁止	
	スキャン:		● 許可	○禁止	
	ファクス:		● 許可	○禁止	
	外部メモリーから印刷:		● 許可	○禁止	
	モノクロ/カラー印刷制限: (コピー、ファクス、外部メモリーから印刷)		モノクロ/カラー印刷を許可		-
		OK	キャンセル		

5. [OK] をクリックします。

関連情報

◆ 「認証しないで使用できる機能を設定する(Web Config)」43ページ

クライアントコンピューターの設定

プリンタードライバーのインストール

お使いのプリンター用の標準ドライバーをクライアントコンピューターにインストールしてください。インストールされている場合は、最新のドライバーにアップデートしてください。

プリンタードライバーの設定

Epson Print Admin Serverlessで印刷するには、ユーザー情報を印刷ジョブと一緒にプリンターに送信する必要があります。

ユーザー情報の登録や設定をクライアントコンピューターで行ってください。設定するときは管理者権限のアカウント でコンピューターにログオンしてください。

設定や使い方の詳細は、『Epson Print Admin Serverless 使い方ガイド - コンピューターからの印刷』をご覧ください。

Windowsドライバーのユーザー設定

Windowsでは、プリンタードライバーにユーザー情報を設定します。ユーザー情報の設定には以下の3つがあります。

- 全てのユーザーに同じ設定を適用する このコンピューターから認証印刷をする場合、[ユーザーID]で指定したユーザーIDを常に使用します。印刷時に ユーザーIDを再度設定する必要はありません。
 ログオン名と同じユーザーIDを使用しているときや、固定のユーザーIDを使用するときに選択してください。
- ユーザーごとに入力・保存する
 印刷時にプリンタードライバーの[拡張設定]タブの[印刷方法]にある[設定]を選択して、[ユーザーID設定]
 画面でユーザーIDを設定します。一度設定すれば使用するユーザーIDを変更しない限り、設定し直す必要はありません。使用するユーザーIDを変更するときは、[ユーザーID設定]画面でユーザーIDを変更してください。
- 印刷ごとに入力する
 印刷時に[ユーザーID設定]画面が表示され、ユーザー ID を設定します。
 複数のユーザーが1つのユーザーアカウントを共有してコンピューターを使用しているときに便利です。

印刷ジョブの蓄積

コンピューターからの印刷時、印刷ジョブをプリンター本体に蓄積するかしないか設定します。印刷ジョブの蓄積は、印 刷ジョブ設定で許可している場合に使用できます。

「プリンターに蓄積してから印刷する」
 送信した印刷ジョブをプリンター本体に蓄積します。認証カードなどでプリンターにログインし、ジョブを選択して
 印刷します。

「プリンターに蓄積せずに印刷する」
 送信した印刷ジョブを直接印刷します。印刷ジョブはプリンターに蓄積されません。

Epson Print Admin Serverless設定
√認証印刷を使用する
印刷ジョブの 蕃精
ブリンター本体の設定と合わせてください。
◉ ブリンターに審積してから印刷する
○ ブリンターに蓄積せずに印刷する
ユーザーIDの 入力と保存
● 全てのユーザーに同じ設定を適用する
ユーザーID
● ログオン名
〇手動設定
○ ユーザーごとに入力・保存する [印刷方法]の[設定]ボタンからユーザーIDを設定してください。
○ 印刷ビとに入力する 印刷を実行するとユーザーID入力画面が表示されます。
OK キャンセル ヘルプ

関連情報

- ◆ 「印刷ジョブを設定する (Web Config) 」 33ページ
- ◆「印刷ジョブを設定する(設定テンプレート)」49ページ

Mac OSドライバーのユーザー設定

Mac OSでは、印刷時に入力画面が表示され、ユーザーIDを設定します。設定をキーチェーンに保存すると次回から入力を省略できます。



! 重要 Mac OSの場合、プリンターをIP接続すると認証ができません。プリンターをBonjourまたはIPPプロトコルで接続してください。

関連情報

- ➡「プリンターをBonjour接続する」63ページ
- ➡「プリンターをIPP接続する」63ページ

プリンターをBonjour接続する

- 1. [システム環境設定] [プリンタとスキャナ]を開きます。
- 2. [+] をクリックします。
- 3. [デフォルト]が選択されていることを確認し、 [名前] からお使いのプリンターを選択します。
- 4. [ドライバ] でお使いのプリンターを選択し、[追加] をクリックします。

プリンターをIPP接続する

- 1. [システム環境設定] [プリンタとスキャナ]を開きます。
- 2. [+] をクリックします。
- 3. [IP] を選択します。
- 4. [アドレス] にプリンターのホスト名またはIPアドレスを入力します。
- 5. [プロトコル] に [IPP (Internet Printing Protocol)] を選択します。
- 6. [ドライバ] でお使いのプリンターを選択し、[追加] をクリックします。

認証情報の接続形態について

プリンタードライバーから印刷するジョブには、USB接続、ネットワーク接続どちらも認証情報が必要です。認証情報 のない印刷ジョブは読み捨てられます。 USB接続は以下の方法で禁止できます。その場合、印刷ジョブは読み捨てられます。

- Web Config:
 [本体セキュリティー] [外部インターフェイス] [コンピューターのUSB接続] を [無効] に設定
- Epson Device Admin(設定テンプレート):
 [共通] [外部インターフェイス]の[USBデバイスI/F]を[使用しない]に設定

運用・管理

管理者パスワードと管理者ロックの設定

管理者パスワードや管理者ロックを設定すると、プリンターの利用者がシステム管理に関する設定を変更できないように 制限できます。

Web ConfigやEpson Device Adminでは、管理者パスワードを設定すると管理者ロックがかかります。操作パネルで は、管理者パスワードを設定して管理者ロックを有効に設定してください。 設定の詳細は製品のマニュアルをご覧ください。

Epson Device Adminを使ったユーザーレポート

Epson Device Adminを使用してEpson Print Admin Serverlessのレポートをグループやユーザーごとに作成でき ます。レポートの作成には、レポートの期間を指定して作成する方法とスケジュールを設定して定期的に作成する方法が あります。レポートの作成を始める前にデバイスグループを作成してください。

この設定項目は、Epson Print Admin Serverless 設定メニューを有効にすると表示されます。

1 重要 プリンターに管理者パスワードを設定している場合は、Epson Device Adminの [オプション] - [パスワード管 理〕で同じパスワードを設定してください。 パスワード設定がされていないとプリンターからジョブ履歴を収集できません。

関連情報

◆「Epson Print Admin Serverless 設定メニューを表示する」70ページ

ユーザーレポートを生成する

- 1. サイドバータスクメニューで [レポート] を選択します。
- ツリービューで〔ユーザー定義レポート〕・〔スケジュール〕を選択します。 2.



3. リボンメニューで [作成] をクリックします。

レポート作成ウィザードが表示されます。

•						
ホ− ム						
Ê 作成	Æ		創除		日保存	レポートデータの収集
11-766	4月末	小管理	HUNK	エクスポ	1-h	データベース

4. レポートデータを収集する条件を以下から選択します。

[ユーザー単位の利用レポート] / [部門単位の利用レポート] / [ジョブ履歴]

DA 17X752 DOTEM)
ポートタイプの選択			
が「トライノの迭代			
/ボートタイプ			
レポートタイプ			
デバイスの利用状況		~	
デバイスの利用状況			
スパ 1時間のピーク利用状況			
消耗品の利用状況			
Epson Print Admin Serverless - 2	1ーザー単位の利用レポート		
Epson Print Admin Serverless -	部門単位の利用レポート		
Epson Print Admin Serverless -	ジョブ展歴		

- 5. 期間を指定してレポートを作成するか、スケジュールを設定して定期的に作成するかを選択します。 期間を指定してレポートを作成する場合: [スケジュールの作成] のチェックを外します。 スケジュールを作成する場合: [スケジュールの作成] をチェックします。
- 6. [次へ]をクリックします。
- 7. レポート対象のグループを選択します。

右の枠にリストされているグループが対象です。変更するには [>] 、 [>>] 、 [<] 、 [<<] を使ってグループを 移動します。

[>]、[<]は選択したグループ、[>>]、[<<]は全てのグループを移動できます。 [子グループも含む] にチェックすると、グループを選択したときに子グループも自動的に選択します。



(参考) 認証方式で [みなし認証] を選択している場合や、印刷ジョブをプリンターに蓄積しないで印刷した場合、部門別の 集計はできません。

	グループ名	デバイス
-トに追加するクルーフを選択してくたさい uubs 1 >> >	グループ名	デバイス
マグループも含む on Print Admin Serverless が有効なデバイス数を表示しています。		

- 8. [次へ]をクリックします。
- 9. レポートの対象期間を設定します。

📵 レポート/スケジュー)	しの作成	×
レポート範囲の	指定	
対象日の範囲		
対象日の範囲		
直前	1 月 ~	
基準日	● 作成日 ○ 2018/02/22 ▼	
レポート	を作成日から1月分さかのぼって作成	
HTML 70 Kb 650 P 1300 2000 ユーザー	推定レポートサイズ: 9ytes (ユーザー教) 部門教が 1000 件の場合) (Kytes (ユーザー教) 部門教が 1000 件の場合) Kbytes (ユーザー教/部門教が 3000 件の場合) 教) 部門教が 3000 件以上の場合はサイズ制限により、HTMLレポートは作成されないことがあります。	
	キャンセル 前へ 次へ OK	

以下を参照して設定してください。

項目	説明
対象日の範囲	レポートの作成日または指定した日を基点とした期間を指定します。1以上の数字と 日 / 週 / 月 / 年の単位の組み合わせで指定してください。

10. [次へ] をクリックします。

11. レポート通知メールを設定します。

法 〇 アーカイブのみ	● メールとア·	-カイブ		
-ル通知設定				
メールアドレス	admin@pubs.net			
			履歴が	%選択
(Epson Device Adm	iinレポート		

以下を参照して設定してください。

項目	説明
方法	メールで通知するかどうか指定します。
メールアドレス	レポートを通知するメールの宛先を入力します。 複数の宛先を入力する場合は : で区切ります。 区切りの文字を合わせて32767 バイトまで入力できます。宛先は全て To になります。 CC、BCC は設定できません。
メール件名	レポートを通知するメールの件名です。256 文字まで入力できます。
ファイルフォーマット	レポートのファイル形式です。PDF、HTML、CSV から選択します。 [ジョブ履歴]のレポートはCSVのみ指定できます。

12. [次へ] をクリックします。

13. レポートの名前を設定します。

レポート名は Unicode で表すことができる文字1024文字以内で入力してください。

📵 レポート/スケジュールの作成	×
レポート名の指定	
レポート名	
レポート名を入力してください。	
Epson Print Admin Serverless - ユーザー単位の利用レポート	
キャンセル 前へ 次へ	OK

- 14. [次へ] をクリックします。
- 15. スケジュールを設定します。

(参考) • 手順5 で [スケジュールの作成] のチェックを外すと、この画面は表示されません。

• [作成スケジュール]の[開始日時]の時間は、データ収集の時刻よりも後の時刻に設定してください。データ 収集時刻の前に設定すると、レポート対象期間の最終日分のデータ収集が始まる前にレポートが作成されます。

開始日時 2018/02/22	•	12:00 🔹 💌	
終了日 ● 終了日なし	〇 終了日	2019/02/21	
ポート周期			
1回のみ	v		v
	/22 12:00/- 作成されます		
レポートは、2018/02	/22 12:00(C1F/00C168.9 a		
レポートは、2018/02	/22 12:00(CIF/021069 a		
レポートは、2018/02	22 1200k FMC1089.		

以下を参照して設定してください。

項目	説明
開始日時	スケジュールを開始する日時を設定します。設定できる単位は 1 分です。

項目	説明
終了日	スケジュールを終了する日時を設定します。 終了日を設定しない場合は[終了日なし]を選択します。
レポート周期	レポートを作成する期間の単位を設定します。

- 16. [次へ] をクリックします。
- 17. [OK] をクリックします。

レポート/スケジュールの作成		
自認		
レポートタイプ	Epson Print Admin Serverless - ユーザー単位の利用レポート	
グループ	\pubs	
対象日の範囲		
直前	1月	
基準日	作成日	
メール送信		
方法	メールとアーカイブ	
メールアドレス	admin@pubs.net	
メール件名	Epson Device Adminレポート	
ファイルフォーマット	PDF	
スケジュール		
開始日時	2018/02/23 12:00	
終了日	終了日なし	
レポート周期	1回のみ	
		1
	キャンセル 前へ 次へ 〇	K

レポートまたはスケジュールが作成されます。作成されたレポートは、アーカイブレポートとして保存されます。

レポート出力の項目

レポートでは以下の項目が出力されます。

ユーザー単位の利用レポート

日付/ジョブID/操作/ユーザーID/部門/処理結果/処理結果詳細/ジョブ名/印刷: ユーザー名/印刷: 用紙サイズ/印刷: 両 面/印刷: カラー/印刷: 面数/スキャン: 宛先種別/スキャン: 宛先/スキャン: 用紙サイズ/スキャン: 両面/スキャン: カ ラー/スキャン: 面数/コピー: 用紙サイズ/コピー: 両面/コピー: カラー/コピー: 面数/ファクス受信: 用紙サイズ/ファク ス受信: 両面/ファクス受信: カラー/ファクス受信: 面数/デバイス: 機種/デバイス: IPアドレス/デバイス: 製造番号/デ バイス: 部門/デバイス: 設置先名/デバイス: 備考/デバイス: 備考2

部門単位の利用レポート

部門/ページ数小計/印刷カラー片面/印刷カラー両面/印刷モノクロ片面/印刷モノクロ両面/コピーカラー片面コピーカ ラー両面/コピーモノクロ片面/コピーモノクロ両面/ファクス送信/スキャン/ファクス受信



(参考) 認証方式で [みなし認証] を選択している場合や、印刷ジョブをプリンターに蓄積しないで印刷した場合、部門別の集計は できません。

ジョブ履歴

ユーザーID/部門/ページ数小計/印刷カラー片面/印刷カラー両面/印刷モノクロ片面/印刷モノクロ両面/コピーカラー 片面/コピーカラー両面/コピーモノクロ片面/コピーモノクロ両面/ファクス送信/スキャン/ファクス受信

Epson Device Adminを使ったプリンターの管理

Epson Device Adminを使ってプリンターの管理をすることができます。

Epson Print Admin Serverless 設定メニューを表示する

Epson Print Admin Serverlessに関する設定メニューを表示します。デフォルトでは表示しないように設定されています。

【重要 プリンターに管理者パスワードを設定している場合、先にパスワード設定を行ってください。
 1. デバイスー覧を表示し、[オプション] - [パスワード管理] を選択します。
 2. [自動パスワード管理機能を有効にする] を選択して [パスワード管理] をクリックします。
 3. 該当するプリンターを選択して [編集] をクリックします。
 4. パスワードを設定して、 [登録/更新] をクリックします。

- 1. Epson Device Adminを起動します。
- 2. リボンメニューで [オプション] をクリックし、 [Epson Print Admin Serverless 設定] を選択します。

📵 オプション		×
探索条件 IPアドレス指定	Epson Print Admin Serverless 設定 ダ Epson Print Admin Serverless の対応デバイスを管理する	
IPアドレス範囲指定 ネットワークアドレス指定	この機能を有効にすると、Epson Print Admin Serverless が有効なデバイスの、ジョブ履歴データの収集や Epson Print Admin Serverless のレポートの作成ができます。	関連
メール通知設定 データ収集 形式設定	- ジョブ度歴の収集 - (マ県特別 - (マ目前別均ブ名を非表示にする	
アラート設定 設定テンプレート		
を到時の設定 リボンメニュー設定 バスワード管理	ジョフ湖区の快持期間 	に登
更新確認設定 Epson Print Admin Serverless 設定		
	メーカー設定値に戻す	
	ОК +++>21/	

- 3. 各項目を設定します。
- 4. [OK] をクリックします。

Epson Print Admin Serverless設定

項目	説明
Epson Print Admin Serverless の対応 デバイスを管理する	チェックを付けると、Epson Print Admin Serverlessに関する設定項目を有効にし、以下の操作や設定ができます。
	 Epson Print Admin Serverlessが有効のプリンターのジョブ履歴データ収集
	Epson Print Admin Serverless関連レホートの生成
	 リボンメニューの [機器利用ユーザーの 編集] ボタンの表示
収集時刻	チェックを付けると、Epson Print Admin Serverlessが有効なプリンターのジョブ 履歴のデータを収集する時刻を設定できます。
印刷ジョブ名を非表示にする	チェックを付けると、ジョブ履歴に記録される印刷ジョブ名を伏せ字にできます。印 刷ジョブ名を表示したくない場合に設定します。
ジョブ履歴の保持期間	Epson Device Adminがジョブ履歴を保持している期間を最長5年まで設定できま す。保持期間が過ぎたジョブ履歴は削除されます。

ユーザー情報のメンテナンス

本体に登録されているユーザー情報をメンテナンスできます。

個別に編集する

1. デバイス一覧からユーザー情報をメンテナンスするプリンターを選択します。

		Epson Device Admin			- = ×
ホーム 表示 グループ 全てのデバイス 選択したデバイス 自動更 デーク取得	 第 デバイスの設定 内蔵Webサーバー 設定デジ を望 	びレート りた 一方 一方 一方 一方 一方 一方 一方 一方 一一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	更新を確認 更新 オブション ファームウェア オブション
▲ ► 標準設定が	フィルターの適用			4	
 ▲ 医様学数定クループ 画 全の5デバイス (2) 画 クッカ・カデバイス (0) 画 ジループに所属しないデバイス (16) 画 プラートデバイス (2) 画 応害しないデバイス (4) 4 ■ ユー・元素グループ 画 pubs (5) 	アルジーの通用 ■ 環境 MACアドレス	IP7Fレス 気法重号 1141-114-114-114-114-114-114-114-114-11	ステータス 接 ▼ 7イドル状態 ネ ▼ 7イドル状態 ネ ▼ 7イドル状態 ネ ▼ 7イドル状態 ネ ▼ 7イドル状態 ネ ▼ 7イドル状態 ネ	 一枚 製造元、機種 構成の 製造元、機種 構成の パレス パレス パレス パレス パレッジレス パレッジレッジレージャズ (周面)刷トレイ カセット4 カセット4 カセット4 カセット4 カセット4 オン・ト キン・ト エージン キン・ト エージン エージン オン・・ オン・・ オン・・ オン・・ オン・・ オン・・ オン・・ オン・ <	EPSON LX-10000F 2018/02/21 17:24:24 2018/02/21 8:24:24 3136 供着済み 供着済み 供着済み 供着済み 供着済み 供着済み 供着済み 供着済み 供着済み 供着済み に 日本 2018/02/21 14:24:37
				ステータス	無効
📮 アラート				Epson Print Admin Ser	verless
				ライセンスの種類	正規版
	4		•	▲ ステータス	
目前設定	計: 21 - エラー: 2 - 警告: 3 - 未接続: 4 - 不明: 0	- 正常: 12 - 未取得: 0	1 / 5	ステータスコード	0004
インターネットアクセス					

リボンメニューから [設定] - [機器利用ユーザーの 編集]を選択します。
 ユーザー一覧が表示されます。

3. 編集したいユーザーを選択します。

4. [編集] をクリックします。

ユーザー情報が表示されます。

5. 各項目を編集し、 [OK] をクリックします。

ユーザー編集	
ユーザーID:	epson001
ユーザー表示名:	epson001
パスワード:	設定
認証カードID:	0000001
ID番号:	デバイスで自動生成する
	0000001
音序門:	epson pubs
メールアドレス:	epson001@pubs.net
	OK キャンセル

6. [送信] をクリックします。

送信確認画面が表示されます。

Epson Devic	ce Admin				×
ーユーザー	設定				
検索:	ユーザーID	~			実行 クリア
件数:				50	~
ユーザー・	-覧:				
當号	ユーザーID	ユーザー表示名	部門	メールアドレス	^ 編集
0001	epson001	epson001	epson pubs	epson001@pubs.net	削除
0002	epson002 epson003	epson002 epson003	epson pubs epson pubs	epson002@pubs.net epson003@pubs.net	インポート
0004	epson004	epson004	epson pubs	epson004@pubs.net	エクスポート
0005	epson005	epson005	epson pubs	epson005@pubs.net	±22/04-15
0006	epson006 epson007	epson006 epson007	epson pubs	epson006@pubs.net epson007@pubs.net	
0008	epson008	epson008	epson pubs	epson008@pubs.net	
0009	epson009	epson009	epson pubs	epson009@pubs.net	
0010	epson010	epson010	epson pubs	epson010@pubs.net	
0011					
0012					
0014					
0015					
0016					
0017					
0018					~
< <	< <	1 ~ /	20	> >>	>
				送信	キャンセル ヘルプ

- 7. 送信確認画面で [OK] をクリックします。
- 8. 完了画面で [OK] をクリックします。

⁽参考) [検索] で検索したい項目を選択してキーワードを入力し、[実行] をクリックするとユーザー一覧から検索ができます。 [クリア] をクリックすると入力した値をクリアできます。
一括で編集する

- 1. デバイス一覧からユーザー情報をメンテナンスするプリンターを選択します。
- リボンメニューから [設定] [機器利用ユーザーの 編集]を選択します。
 ユーザー一覧が表示されます。
- 3. [エクスポート] をクリックします。

エクスポート形式選択画面が表示されます。

1-サ-1	設定					
検索:	ユーザーID		~		実行 クリア	
件数:				50		~
ューザーー	-覧:					
番号	ユーザーID	ユーザー表示名	部門	メールアドレス	▲ 編集	
0001	epson001	epson001	epson pubs	epson001@pubs.net	BIRO	
0002	epson002	epson002	epson pubs	epson002@pubs.net	日小日本	
0003	epson003	epson003	epson pubs	epson003@pubs.net	∕#_L	
0004	epson004	epson004	epson pubs	epson004@pubs.net	and and a	
0005	epson005	epson005	epson pubs	epson005@pubs.net	19,7%-1	
0006	epson006	epson006	epson pubs	epson006@pubs.net		-
0007	epson007	epson007	epson pubs	epson007@pubs.net		
8000	epson008	epson008	epson pubs	epson008@pubs.net		
0009	epson009	epson009	epson pubs	epson009@pubs.net		
0010	epson010	epson010	epson pubs	epson010@pubs.net		
0011						
0012						
0013						
0014						
0015						
0016						
0017						
0018					×	
< <	< <	1 ~ /	20	> >>		
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				

4. ユーザー情報のエクスポート形式を選択します。

Microsoft Excel でCSVファイルを編集する場合、 [CSVファイル UTF-16 (*.csv)] でエクスポートしてください。ファイル形式の詳細は次項をご覧ください。

Epson Device Admin	
1クスポート形式: CSVファイル UTF-16 (*.csv) ユーザー一覧をCS/形式 (UTF-16) で1クスパ ロスポートしたファイルはインパートする物に電機 エマスポートとカインパンパートの文字列には、 CSVファイルに以下の文字列に違っするときは* ・ つけら始まる数字 ・ 12代以上の数字 ・ **、**、**、**、**、**、**、**、*************	CSV7アイル UTF-16(".csv) パートします。 まできます。 自動で[1]が付きます。 []を付けてください。
- "[]で回まれた文字列	
I	キャンセル

- 5. [エクスポート] をクリックします。
- 6. ファイルの保存場所を選択し、[保存]をクリックします。

ファイルが保存されます。

保存されたCSVファイルを表計算ソフト(Microsoft Excelなど)やテキストエディターなどで編集し、保存します。

▶ **■** ファイル編集するとき、エンコードやヘッダーの情報を変更しないでください。インポートできなくなることが あります。

- 8. [インポート]をクリックします。
- 9. [インポート元] で [CSV/ENEファイル] を選択します。

インポート元の選択 インポート元:	€ CSV/ENE771]]	OLDAP
CSV/ENEファイル ファイル名:		参照
パスワード:		
インポート方法:	 ● 上書き、追加する インボート キャンセル 	○ 全て置き換える

10. [参照] をクリックします。

ファイル選択画面が表示されます。

- 11. インポートするファイルを選択して [開く] をクリックします。
- 12. インポート方法を選択します。
 - 上書き、追加する:同じユーザーIDがある場合は上書きし、ない場合は追加します。
 - 全て置き換える:インポートするユーザー情報に全て置き替えます。
- 13. [OK] をクリックします。

確認画面が表示されます。

14. [OK] をクリックします。

読み込み内容の検証が始まり、結果を表示します。

(参考) [有効なユーザー数]をクリックするとユーザー情報の削除画面が開きます。ユーザー情報を選択して [削除]をクリックすると、インポート前にユーザー情報を削除できます。

15. [インポート] をクリックします。

エクスポート形式

項目	説明
CSVファイル UTF-16 (*.csv)	Unicode (UTF16) にエンコードされた、タブ区切りのCSVファイルにエクスポー トします。

項目	説明
CSVファイル UTF-8(*.csv)	Unicode (UTF8) にエンコードされた、カンマ区切りまたはセミコロン区切りのCSV ファイルにエクスポートします。区切り記号は、[オブション] - [形式設定]の [CSVデータ区切り]で設定できます。
バイナリーファイル (*.ene)	ENEファイルにエクスポートします。パスワードの設定ができます。暗号化したバイ ナリーファイルなので、編集できません。

印刷ジョブを削除する

プリンター本体に蓄積されている印刷ジョブを削除できます。

1. Web Configで [Epson Open Platform] タブ - [Epson Print Admin Serverless] - [印刷ジョブ] を選択します。

EPSON		- mail-	Exercises:						管理者 <u>ログオフ</u>
情報確認	印刷	ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティー	デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有	
プロダクト Epson Pri »認証語	トキー/ライt int Admin So 設定	Zンスキー erverless	Epso	on Print Admin Serve	erless > 印刷ジ	ョブ			
»印刷ミ	ジョブ		有効期間(0-720 時間):	72				
»ユーサ	ナー設定		印刷後ジョ	コブの保持状態の変更	0	許可する ⑧許可	しない		
프로그-	int Admin Se	IVENESSIDEX	印刷ジョン	「を選択状態で表示する:	۲	有効 〇 無効			
			履歴に記録	まするユーザー名:	۲	ログオン名 〇日	レビューター名		
			プリンタ-	-に蓄積せずに印刷:	0	許可する ⑧許可	しない		
			設定						
			印刷ジョフ	「を削除できます。					
			<<対象0)ジョブを選択してください>>	×				
			削除						

2. [印刷ジョブを削除できます。] で削除する印刷ジョブの対象を選択します。

項目	説明
印刷済み	保持されている印刷ジョブを全て削除します。
全て	本体にある印刷ジョブを全て削除します。

3. [削除]をクリックします。

関連情報

➡ 「Web Configの起動」10ページ

設定のバックアップ

Web Configの設定やEpson Device Adminの設定テンプレートをバックアップできます。

- 「重要 ・ ライセンスキーはエクスポートでバックアップできません。テキストファイルやメモなどで記録しておくことをお 勧めします。
 プリンターを入れ替えた場合は同じライセンスキーを使用できません。その場合、販売店にご相談ください。
 - Epson Print Admin Serverlessの設定をバックアップするには、ライセンスキーが設定されている状態でエクス ポートしてください。

Web Config設定

Web Configで設定した設定値をファイルにエクスポートできます。アドレス帳や設定値のバックアップ、プリンターの 置き換え時などに利用できます。バイナリーファイルでエクスポートされるので編集できません。

設定をエクスポートする

プリンターの設定値をエクスポートします。

- Web Configで [デバイス管理] タブ [設定のエクスポート/インポート] [エクスポート] を選択します。
- 2. エクスポートしたい設定を選択します。

チェックが付いた項目の設定値がエクスポートされます。親のカテゴリーを選択すると、子のカテゴリーが同時に 選択されます。ただし、IPアドレスなどネットワーク内に同じ設定値が複数あるとエラーになる項目は選択できな いようになっています。



3. エクスポートファイルを暗号化するために任意のパスワードを入力します。

ここで指定したパスワードはインポートするときに必要になります。パスワードを指定しない場合は何も入力しま せん。

4. [エクスポート] をクリックします。

「重要 デバイス名やIPv6アドレスなどのネットワーク情報を含めてエクスポートしたいときは [本体ごとの個別設定を 選択可能にする] にチェックを付けて、項目を選択してください。なお、この項目をチェックしてから選択した 設定値は、プリンターの置き換え時のみにお使いください。

関連情報

◆ 「Web Configの起動」10ページ

設定をインポートする

Web Configの設定ファイルをプリンターにインポートします。

- ライセンスキーは設定ファイルに含まれません。Epson Print Admin Serverlessが無効になっている場合は、インポートする前に[Epson Open Platform] タブ [プロダクトキー/ライセンスキー] でプロダクトキーを入力して、Epson Print Admin Serverlessを有効にしてください。
 - プリンター名やIPアドレスなどの個別情報を含む設定値をインポートするときは、同一のネットワーク内に同じIP アドレスを持つプリンターが存在しないことを確認してください。IPアドレスが重複する場合は、インポートして も内容は反映されません。
- 1. Web Configで [Epson Open Platform] タブ [プロダクトキー/ライセンスキー] を選択し、 [プロダ クトキー/ライセンスキー] にライセンスキーを入力します。
- 2. [デバイス管理] タブ [設定のエクスポート/インポート] [インポート] を選択します。
- 3. エクスポートされたファイルを選択し、暗号化パスワードを入力します。
- 4. [次へ]をクリックします。
- 5. インポートする設定を選択して [次へ] をクリックします。
- 6. [設定]をクリックします。

設定がプリンターに反映されます。

関連情報

◆「Web Configの起動」10ページ

Epson Device Admin設定テンプレート

設定テンプレートをファイルに保存、読み込みできます。

デバイスリストやプリンター情報などのバックアップアップについては、Epson Device Adminのマニュアルをご覧く ださい。

設定テンプレートをバックアップする

- 1. サイドバータスクメニューで [設定] を選択します。
- 2. テンプレートリストからバックアップする設定テンプレートを選択します。

プリセットの設定テンプレートは選択できません。



(参考) 複数のプリンターやグループを選択するときは、 [Ctrl] または [Shift] を押したままクリックして選択してくださ い。

3. リボンメニューで [バックアップ] をクリックします。

e	Epson Device Admin	-		×
ホーム			c	ه
設定テンプレート				

4. 保存場所を選択してファイルに名前を付けます。

📵 名前を付けて保存								
← → ~ ↑ 📙 > PC	→ Windows (C:) → data → backup			√ Ū	backupの検索		2	
整理 ▼ 新しいフォルダー						-	0	
	名前 ^ ① ConfigurationTemplateBackup2212018.tse	更新日時 2018/02/22 15:39	健焼 TSE ファイル	サイズ 13,462 KI	3			
ファイル名(N): ConfigurationTemplateBackup20180315.tse								
→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →					保存(5)	キャンセル		

5. [保存] をクリックします。

TSE 形式のテンプレートファイルが Zip でまとめて保存されます。

設定テンプレートをインポートする

あらかじめ設定テンプレートがまとめられている Zip ファイルを解凍して、設定テンプレートファイル(TSE 形式)を 取り出してください。

1. サイドバータスクメニューで [設定] を選択します。

2. リボンメニューから [インポート] をクリックします。

ファイルインポートの画面が表示されます。

e	Epson Device Admin	-	Х
<u>л-д</u>			0

- 3. インポートする設定テンプレートファイル(TSE 形式)を選択します。
- 4. [開く] をクリックします。

設定テンプレートがインポートされ、結果が表示されます。

5. [OK] をクリックします。

Epson Print Admin Serverlessの無効設定

Epson Print Admin Serverlessの設定を無効にします。

上重要 Epson Print Admin Serverlessを無効にしてから再度有効にすると、設定されていた値が初期化されます。無効にす る前に設定のバックアップをお勧めします。

関連情報

◆ 「設定のバックアップ」76ページ

Web Configから無効にする

Web Configを使って、Epson Print Admin Serverlessのライセンスを無効にできます。

1. Web Configで [Epson Open Platform] タブ - [プロダクトキー/ライセンスキー] を選択します。

2. [プロダクトキー/ライセンスキー]のプロダクトキーを削除します。

EPSON	86		Barriana.						管理者 <u>ログオフ</u>	
情報確認	ED席J	ボックス	ネットワーク	ネットワークセキュリティー	本体セキュリティ	- デバイス管理	Epson Open Platform	プリンターデータ共有		
プロダクト= Epson Print ※認証録 ※印刷ジョ ※ユーザー Epson Print ニュー	キー/ライセ t Admin Se 定 ョブ 一設定 t Admin Se	ンスキー inverless rverless設定メ	プロダクトキー/ライセンスキー 機能を追加するためのプロダクトキー/ライセンスキーを設定します 半角英数字で、ハイフンち含めて入力してください。 製造番号: 		レスキー ペキーを設定します。 501。	5. (1) (1)				
			_ライセンス	v情報 (Epson Print Admin Serverles	s)					
			種類:			正規版				
			残り日数:			無期限				
			次へ	l						

3. [次へ]をクリックします。

設定内容が表示されます。

4. [設定]をクリックします。

設定がプリンターに送信され、通信が遮断されます。しばらくたってからブラウザーの画面を更新します。

5. [Epson Open Platform] タブ - [プロダクトキー/ライセンスキー] を選択します。

[ライセンス情報 (Epson Print Admin Serverless)] の下階層の [Epson Open Platform設定] が非表示に なっていればEpson Print Admin Serverlessは無効です。

 本体に蓄積されている印刷ジョブは全て削除されます。ユーザー情報、ログはEpson Print Admin Serverless が無効になっても保持しています。これらはプリンター設定を工場出荷時の設定に戻すと削除できます。

Windowsの場合、プリンタードライバーで以下の設定をしてください。

 [コントロールパネル] - [デバイスとプリンターの表示]を選択し、プリンターのアイコンを右クリックして
 [プリンターのプロパティ]を選択します。
 [環境設定] タブを選択します。
 [プリンター情報] の [プリンターから取得] にある [取得] をクリックします。
 [認証印刷] が [Epson Print Admin Serverless] ではなくなったことを確認します。

関連情報

➡ 「Web Configの起動」10ページ

困ったときは

認証カードが読めない

以下を確認してください。

- 認証装置がプリンターに正しく接続されているか
 認証装置は必ずプリンターのサービス用ポートに接続してください。
- 動作確認している認証装置や認証カードかどうか
 動作確認している認証装置や認証カードは販売店にお問い合わせください。

Web Configを開けない

以下を確認してください。

- 入力したプリンターの IP アドレスが正しいか IP アドレスはプリンターの操作パネルやネットワーク接続診断、ステータスシートなどで確認できます。詳細はプリンターのマニュアルをご覧ください。
- ネットワーク接続診断をしてプリンターがネットワークに接続されているか ネットワーク診断の詳細はプリンターのマニュアルをご覧ください。

Epson Print Admin Serverlessを有効にできない

Web ConfigやEpson Device Adminで正しいライセンスキーを入力したか確認してください。

ライセンスキーが期限切れと表示される

ライセンスキーの有効期間内で、ライセンスキーの期限が切れていると表示される場合、プリンターの時刻設定が正しいか確認してください。

ライセンスの有効期間は販売店へお問い合わせください。

Epson Device Adminのレポートに内容がない

Epson Device Adminでユーザー単位の利用レポートや部門単位の利用レポートレポート、ジョブ履歴のレポートに内 容がない場合、以下を確認してください。

 プリンターに管理者パスワードを設定している場合: [オプション] - [パスワード管理] でパスワード設定を行ったか パスワード設定がされていないとプリンターからジョブ履歴を収集できません。

- プリンターで管理者パスワードを変更した場合:
 [オプション] [パスワード管理] で設定したパスワード更新したか
- Epson Print Admin Serverlessのライセンスキーが、Epson Device Adminで認識されているか 以下の手順でライセンスの状態を確認してください。
 1. Epson Device Adminを起動して、デバイスリストから対象のプリンターを選択します。
 2. デバイス詳細情報の [Epson Print Admin Serverless] - [ライセンスの種類]の表示を確認します。
 設定したにもかかわらずライセンスキーが認識されていない場合は、リボンメニューで [全てのデバイス] または [選択したデバイス] をクリックしてデータ取得を実行してみてください。
- 認証方式で [みなし認証] を選択している場合や、印刷ジョブをプリンターに蓄積しないで印刷した場合、部門別の 集計はできません。

付録

エプソン製プリンターにはさまざまなセキュリティー技術が搭載されています。お客さまの情報環境での条件に合わせ て、必要なセキュリティー設定をしてください。設定の詳細は製品のマニュアルをご覧ください。

機能名	どんな機能か	何を設定するのか	何を防止できるのか
SSL/TLS通信	ブラウザー経由でのコンピュー ターとの通信やEpson Connect、ファームウェアアッ プデートなどプリンターからイ ンターネット上のエプソンサー バーにアクセスするような場合 に通信内容がSSL/TLS通信で 暗号化されます。	CA署名証明書をCA局から取得 し、プリンターにインポートし ます。	CA署名証明書によってプリン ターの身分が明確になること で、なりすましや不正アクセス を防げます。また、通信内容が SSL/TLSによって保護される ため、設定情報や印刷データ内 容の漏えいが防げます。
プロトコルの制御	プリンターやコンピューター間 の通信で使用するプロトコルや サービスを制御して、機能を有 効、無効にします。	機能に対応したプロトコルや サービスを個別に許可、禁止し ます。	不要な機能を使用できなくする ことで、意図されない利用によ るセキュリティーリスクを軽減 できます。
IPsec/IPフィルタリン グ	特定のクライアントからのデー タや、特定の種類のデータだけ を通過、遮断する設定ができま す。IPsecはIP パケット単位 で保護(暗号化および認証)す るため、セキュアでないプロト コルも安全に通信できます。	基本ポリシー、個別ポリシーを 作成し、プリンターにアクセス できるクライアントやデータの 種類を設定します。	プリンターへの不正アクセス、 通信データの傍受や改ざんを防 止できます。
IEEE802.1X	無線LAN や有線LAN へ認証された利用者だけに接続を許可します。許可された利用者だけが プリンターを使用できるようにします。	RADIUS サーバー(認証サー バー)への認証設定をします。	- 不正なプリンターへのアクセス や使用を防止できます。

(参考) WSD印刷はデフォルトで有効になっています。認証印刷を使用する場合、WSD印刷を無効にすることをお勧めします。 WSD印刷はプロトコルを制御することで無効にできます。設定の詳細は製品のマニュアルをご覧ください。

プリンターに記録されるユーザー情報

プリンターに記録されるユーザー情報と削除方法は以下の通りです。

情報	削除方法	データ格納場所
Epson Print Admin Serverless ユーザー設定 • ユーザーID • ユーザー表示名 • パスワード • 認証カードID • 部門	プリンターの操作パネル - 〔本体設定〕 - 〔管理者用設定〕 - 〔初期設定に戻す〕 - 〔全て初期化〕	データ格納場所: フラッシュメモリー
	Web Config - [Epson Open Platform] タブ - [Epson Print Admin Serverless] - [ユーザー設定] 、 [全削除] 、 [削除]	
	Web Config - [Epson Open Platform] タブ - [プロダクト キー/ライセンスキー] Epson Open Platformのプロダクトキーを入力する	
Epson Print Admin Serverless ログ	プリンターの操作パネル - 〔本体設定〕 - 〔管理者用設定〕 - 〔初期設定に戻す〕 - 〔全て初期化〕	データ格納場所: • フラッシュメモリー • オプションストレージ
Epson Print Admin Serverless 蓄積印刷ジョブ	プリンターの操作パネル - 〔本体設定〕 - 〔管理者用設定〕 - 〔初期設定に戻す〕 - 〔全て初期化〕	データ格納場所: オプションストレージ
	プリンターの操作パネル - [本体設定] - [管理者用設定] - [オプションストレージフォーマット]	
	Web Config - [Epson Open Platform] タブ - [Epson Print Admin Serverless] - [印刷ジョブ] 、 [印刷ジョブの 全削除] 、 [全削除]	

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Chrome、Chrome OS、AndroidはGoogle Inc.の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその 他の国における登録商標です。
- Apple、macOS、OS X、Bonjour、Safariは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- 通則:本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。エプソンはそれらの商標または登録 商標には一切関与していません。

© 2021 Seiko Epson Corporation.